
港区基本計画策定に向けた 区民意識調査報告書

令和2（2020）年10月

港区

港区平和都市宣言

かけがえのない美しい地球を守り、世界の恒久平和を願う人びとの心は一つであり、いつまでも変わることはありません。

私たちも真の平和を望みながら、文化や伝統を守り、生きがいに満ちたまちづくりに努めています。

このふれあいのある郷土、美しい大地をこれから生まれ育つ子どもたちに伝えることは私たちの務めです。

私たちは、我が国が『非核三原則』を堅持することを求めるとともに、ここに広く核兵器の廃絶を訴え、心から平和の願いをこめて港区が平和都市であることを宣言します。

昭和60年8月15日

港 区

目次

第1章 調査概要.....	1
(1) 調査名称.....	2
(2) 調査目的.....	2
(3) 調査対象と調査方法.....	2
(4) 調査期間.....	2
(5) 回収数.....	2
(6) ウェイトバック集計.....	3
(7) 報告書における図表の見方.....	3
第2章 集計結果.....	5
(1) 港区の課題について.....	6
(2) 港区基本計画について.....	15
(3) 重点課題について.....	25
(4) 港区の住みやすさについて.....	27
(5) 将来のまちづくりについて.....	34
(6) 回答者自身について.....	40
(7) 自由な意見について.....	53
付録 調査票.....	61

第1章 調査概要

(1) 調査名称

港区基本計画策定に向けた区民意識調査

(2) 調査目的

次期港区基本計画の策定に向けて、区民が抱く生活環境の評価や港区の将来像について把握し、今後の長期的展望に立った新たな基本計画策定や行政運営における基礎資料を得るため、意識調査を実施した。

(3) 調査対象と調査方法

18歳以上の一般区民1,600人に対して郵送にて配付・回収

(4) 調査期間

令和元年5月20日(月)～6月3日(月)

(5) 回収数

配付数	有効回答数	有効回答率
1,600件	324件	20.3%

(6) ウェイトバック集計

調査票の配付に当たっては、年代を「10～20歳代」、「30歳代」、「40～50歳代」、「60歳代」の4つに区分し、人口比例配分を行わず、各年代を均等に400人抽出することで、一般的に回答の少ない若年層からも一定の回答数が得られるように配慮した。

区全体の傾向を把握するにあたり、本調査における単純集計では、上述の理由により、回答結果に偏りが生じる可能性がある。そこで、有効回答数について、年代別の人口比例配分による補正値を設定するウェイトバック集計を行った。内訳は、人口構成比に基づいた補正集計となっているが、その合計値は有効回答数に等しくなっている。なお、全体の有効回答数は324人だが、年代の不明な回答者が2人いるため、下記の表の総数は322人となっている。

	港区民 (母集団)		有効回答数		補正値	補正後の 標本数
	(人)	(%)	(人)	(%)		(人)
総数	219,199	100.0	322	100.0	—	324
18～24歳	13,637	6.2	16	5.0	1.252	20
25～29歳	17,269	7.9	32	9.9	0.793	25
30～34歳	21,876	10.0	37	11.5	0.869	32
35～39歳	24,703	11.3	45	14.0	0.806	36
40～44歳	25,603	11.7	22	6.8	1.710	38
45～49歳	24,912	11.4	25	7.8	1.464	37
50～54歳	20,769	9.5	13	4.0	2.347	31
55～59歳	15,354	7.0	24	7.5	0.940	23
60～64歳	11,236	5.1	20	6.2	0.825	17
65～69歳	10,728	4.9	25	7.8	0.630	16
70～74歳	10,794	4.9	22	6.8	0.721	16
75歳以上	22,318	10.2	41	12.7	0.800	33

(7) 報告書における図表の見方

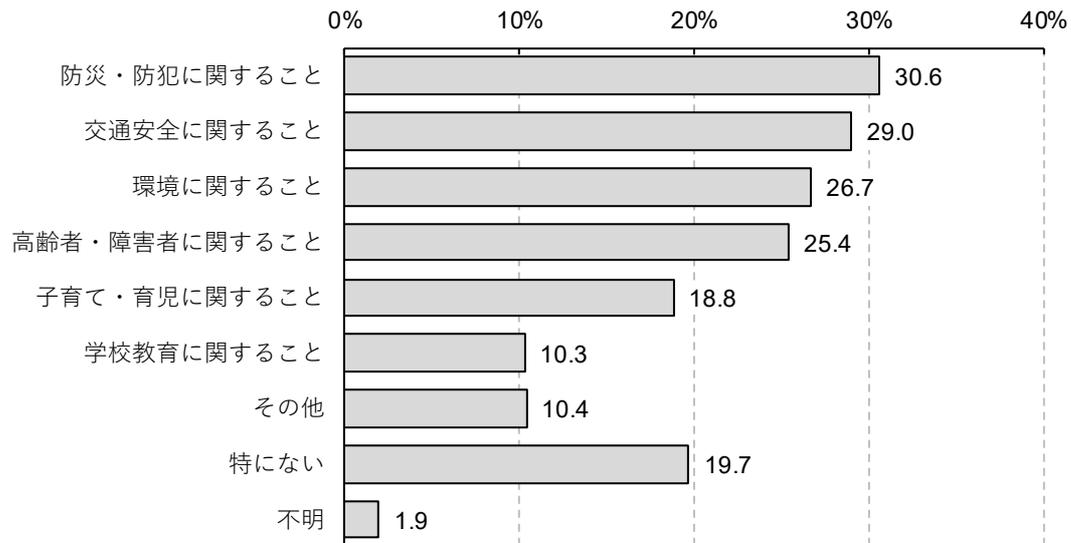
- ア 図表内の「N」は、設問に対する回答の合計数である。
- イ 集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しているため、比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- ウ 複数回答を求めた設問では、設問に対する回答者数を分母として選択肢ごとの割合を算出しているため、回答比率の合計が100.0%を上回る場合がある。

第2章 集計結果

(1) 港区の課題について

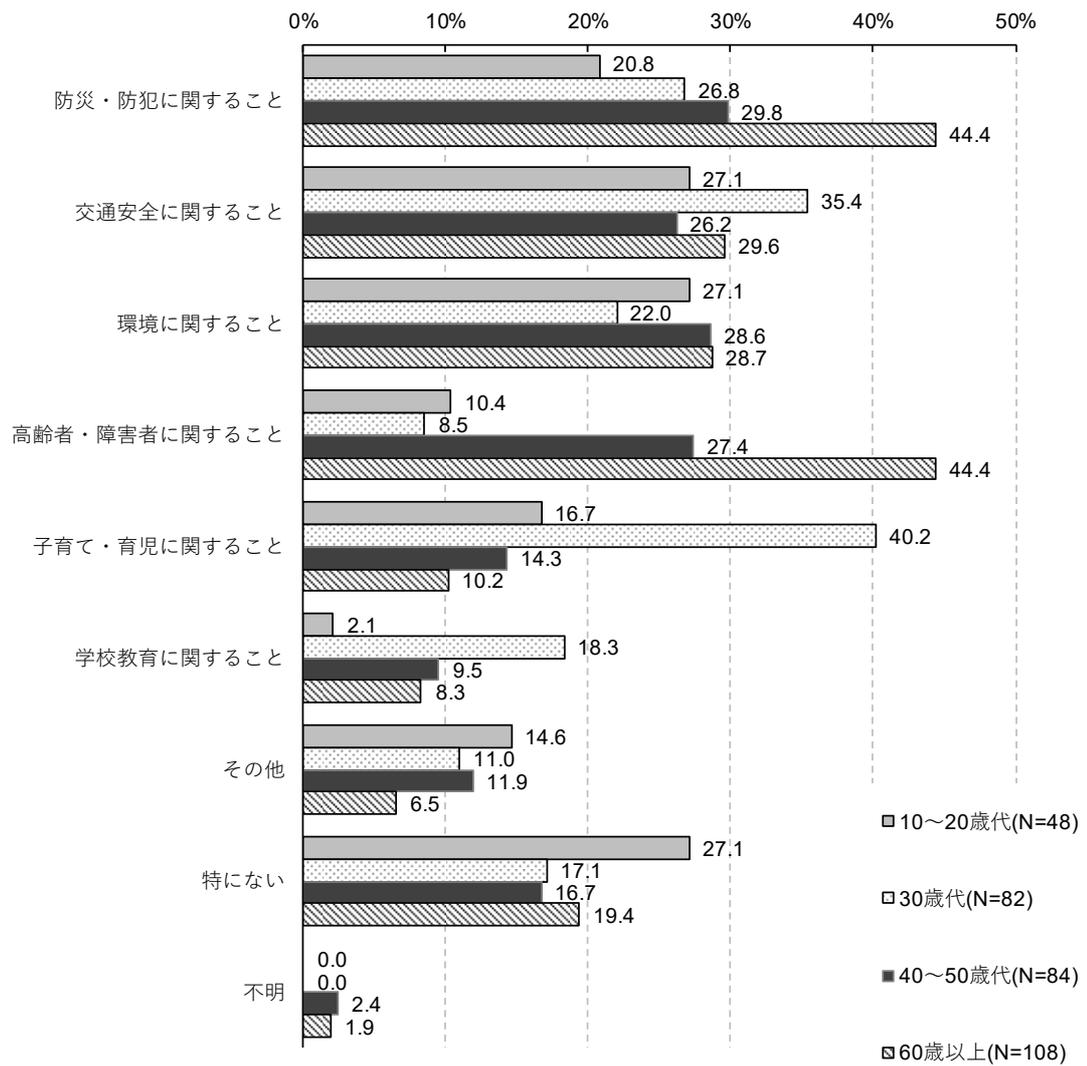
■問1. 港区の中でも、あなたのお住まいの地域では、日頃、どのような課題があると感じますか。(〇はいくつでも)

「防災・防犯に関すること」と「交通安全に関すること」が3割、ついで「環境に関すること」が3割近くとなっている。



N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



■問2. 具体的にどのようなことかご記入ください。

「3. 環境に関すること」が最も多く、ついで「2. 交通安全に関すること」、「1. 防災・防犯に関すること」となっている。

大分類	小分類	件数
1. 防災・防犯に関すること	(全体)	56件
	防災について	28件
	防犯について	24件
	その他	4件
2. 交通に関すること	(全体)	66件
	道について	20件
	車について	18件
	自転車について	12件
	その他	16件
3. 環境に関すること	(全体)	73件
	騒音について	15件
	ごみについて	11件
	タバコについて	11件
	マナーについて	8件
	自然環境・公園について	7件
	その他	21件
4. 高齢者・障害者に関すること	(全体)	45件
	高齢者について	35件
	障害者について	7件
	その他	3件
5. 子育て・育児に関すること	(全体)	31件
	保育園について	11件
	子育てに関する施設・設備について	7件
	その他	13件
6. 学校教育に関すること	(全体)	14件
	教育内容について	4件
	その他	10件
7. その他	(全体)	28件
	生活環境について	10件
	商業施設について	6件
	その他	12件

以下、大分類別、小分類別に、主な意見の概要を掲載する。性別・年代が不明の回答者は「-」と表記。

1. 防災・防犯に関すること

<防災について>

- 海が近いので津波の心配と地震時の建物が倒壊したら道がふさがれて通れなくなる所がある心配。(男性、18～29歳)
- 河川(目黒川、古川等)の氾濫対策(想定以上の災害発生時対策)。(男性、60歳代)
- 災害時の対応マニュアル、防災キットの配布。(男性、50歳代)
- 帰宅困難者への対応、災害物質の確保、災害マップの配布。(男性、18～29歳)
- 町会で防災訓練をしていますが、参加されない人や高齢者の災害時の対応などが課題と思っています。(男性、60歳代)
- 防災無線の内容が全く聞き取れない。(女性、60歳代)
- 町会会員が高齢化して地域の防災、防犯への心配がある。(男性、30歳代)
- 家が密集しているので火災の時など不安。(女性、30歳代)
- 外国人も多く、災害があった時の行動に不安がある。(男性、40歳代)

<防犯について>

- 夜、人通りのない暗い道があり、怖い思いをしたこともある。(女性、50歳代)
- 家の前が公園である為、色々な人がおり、不安に感じる人が多い。(男性、30歳代)
- 酔客が多く、トラブルが多い。(男性、40歳代)
- 防犯カメラを増やし、ミニパトをこまめに稼働し、強硬な犯罪を抑止して、安心して暮らせる街にしてください。(女性、60歳代)

2. 交通に関すること

<道について>

- 道が狭いのに交通量が多い。電信柱を地下に埋める工事を早く実行して欲しい。(男性、70歳以上)
- 高齢者では、青信号の間に渡りきれない横断歩道が近所にいくつかある。(男性、70歳以上)

<車について>

- 通学路でもスピードを出す車が多い。ガードレールの設置を進めてほしい。(女性、30歳代)
- 区道の一部が狭あいとなっており、通行者も多く車も多いので、スピードを落さない車が時々あり危険である。(男性、70歳以上)
- 路上駐車が多すぎて、自転車の時にとっても迷惑です。(女性、18～29歳)

<自転車について>

- 自転車のマナーが悪く、歩道で歩行者とぶつかりそうになるのをよく見かける。(男性、30歳代)
- 放置自転車等の処置の簡略化。(女性、70歳以上)

3. 環境に関すること

<騒音について>

- 今後予想される航空機の騒音問題。(男性、50 歳代)
- 首都高速道路を走る車がうるさい。特に週末・深夜。(男性、18~29 歳)
- 休日の街宣車の騒音。(女性、40 歳代)
- 高層ビルが多くなり工事も多い。騒音。(、)
- 近くに飲食店があるからか、たまに夜うるさいです。(女性、40 歳代)
- 外国人の増加により、違った住環境、ルールがわからず騒音等のトラブルが起きている。(男性、30 歳代)

<ごみについて>

- 海が汚い。ごみがポイ捨てされていて、景観が悪い。バイクがうるさい。(女性、30 歳代)
- ごみを道路に捨てる人、あちこちに放置する人が増えた。(女性、18~29 歳)
- 少なくともプラスチックのストローは港区はやめさせる。(男性、60 歳代)

<タバコについて>

- 近くに喫煙所があり、子どもの副流煙が心配です。(男性、30 歳代)
- 喫煙スペースの完全分離。(男性、50 歳代)

<マナーについて>

- 犬の糞の始末。(男性、50 歳代)
- 野良猫にエサをやり、他人の敷地にエサを設置する人がいる。(女性、30 歳代)
- 外国人居留者(居住者)が周囲に増えて、文化的、習慣的な違いなのかマナーの悪化を感じる。(女性、50 歳代)

<自然環境・公園について>

- 緑を更に増やし、空気汚染、アレルギー、ほこり対策をするとともに子どもが遊べ、大人がくつろげる場を提供できると良い。(女性、30 歳代)
- 道路の樹木が少なく、空気が悪い。(男性、50 歳代)

4. 高齢者・障害者に関すること

<高齢者について>

- 高齢者向けの福祉施設が近所がない。(女性、60 歳代)
- 高齢者の入居ホームがなかなか増えず心配。(女性、70 歳以上)
- 介護が必要な高齢者が入居できる安価な施設が必要と思う。(男性、70 歳以上)
- 急なショートステイに対応できない。予定がたっている時ではなく急な対応が必要な場合もあるはず。(女性、60 歳代)
- 高齢者増加による事故(車・自転車)。(女性、18~29 歳)
- 足が悪くなった老人の渡り切れない横断歩道。青信号の延長できないか。(女性、50 歳代)
- 坂が多いので高齢者には不便。ちいばす等を考えて欲しい。(男性、50 歳代)
- 独り暮らしの老人の安全な見守り体制の仕組み作りが課題。(男性、50 歳代)
- 不動産賃貸の保証、高齢者であるだけで賃貸をしづらいのを改善してもらいたい。(男性、70 歳以上)

<障害者について>

- 高齢者・障害者を周りの人が見守ってなるべく1人にしない様な事を考えて。(女性、70歳以上)
- 買い物をする時に障害者に優しくしてほしい。(女性、70歳以上)
- 車椅子での移動がスムーズに行くように民意を育てる。(女性、70歳以上)
- 障害児受け入れの保育園や預かり保育。(女性、40歳代)

5. 子育て・育児に関すること

<保育園について>

- 待機児童の解消。数年したら転園しなければならない保育園には魅力をあまり感じないので、0～5才までしっかり入れる保育園を増やして欲しい。(女性、18～29歳)
- 保育園の園庭確保や学童、休日保育の施設の増加。(女性、30歳代)
- 再開発、新駅開通に伴い人口増加が予想される為、保育園、幼稚園の数、環境を見直す必要がある。(男性、30歳代)

<子育てに関する施設・設備について>

- 遊べる場所が少ない。(女性、30歳代)
- 公園設備の少なさ。遊具の充実度。(男性、30歳代)
- 小児科医がない。(女性、40歳代)
- 商業施設などにおける授乳室がもう少し増えると、子どもを連れての外出がしやすくなると思います。(女性、30歳代)
- 子ども用品を買える店や病院が最寄の駅にない。ベビーカー利用者が増えているが、駅にエレベーター設置が片方しかなく不便。(女性、30歳代)

6. 学校教育に関すること

<教育内容について>

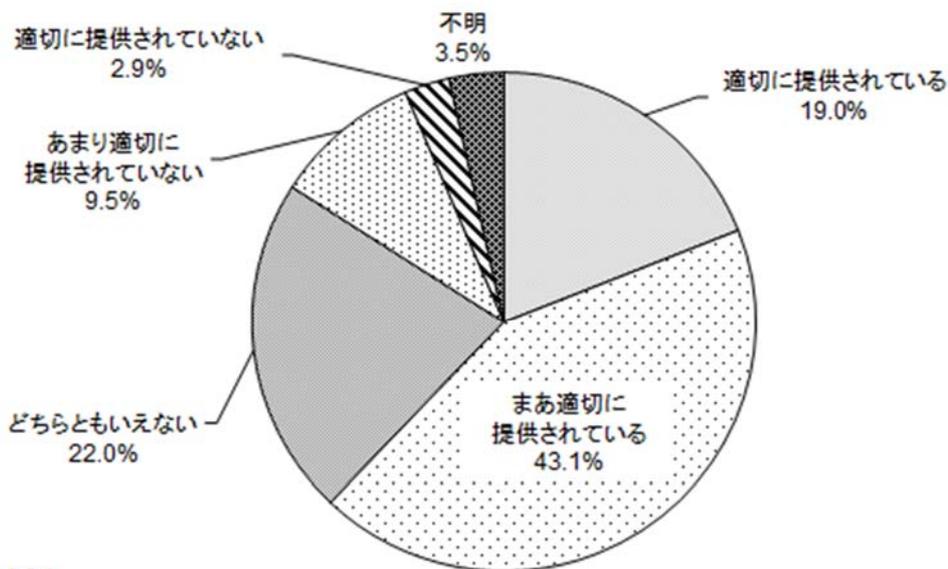
- 港区では外国人が多く住んでいることから、港区特有の外国語レッスンを増やしてグローバルな環境を強化してもらいたい。また、子どもの教育も国際的な教育を受けさせたい。(女性、30歳代)
- 早期英語教育(幼児から～)、放課後の時間を利用した教育プログラム(外国語、教養、芸術など)。(女性、30歳代)
- 学校の評価がテストの結果だけでなく、何故良い結果が得られなかったか、いかに良い結果を得られるかを考えて欲しい。(女性、70歳以上)
- 理科専科は必要。理科が好きではない教員が多すぎる。最低理科支援は充実させてほしい。(女性、60歳代)

7. その他

- Diversity 対応、マイノリティ、外国人に住みやすい／わかりやすい街になっているかどうか気になります。(女性、40歳代)
- 周りに安く買い物ができるスーパーなどのお店が少ない。(男性、18～29歳)

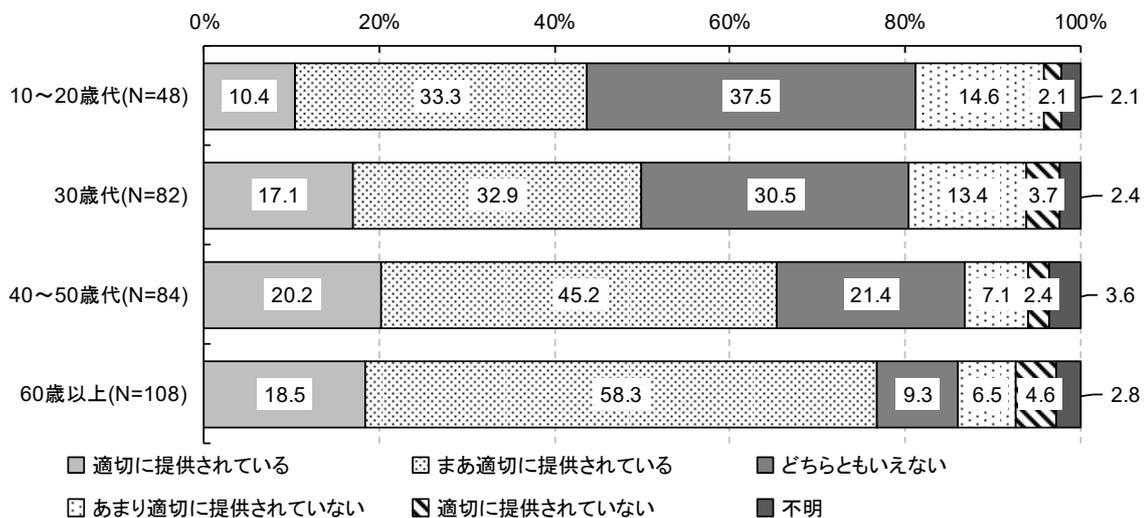
■問3. 区では、「広報みなと」や「区公式ホームページ」をはじめ、さまざまな方法で区政に関する情報をお伝えしています。区から必要かつ十分な情報が適切に提供されていると思いますか。(〇は1つ)

「適切に提供されている」「適切に提供されている」と「まあ適切に提供されている」の合計)が6割を超えている一方、「適切に提供されていない」「あまり適切に提供されていない」と「適切に提供されていない」の合計)が1割を超えている。



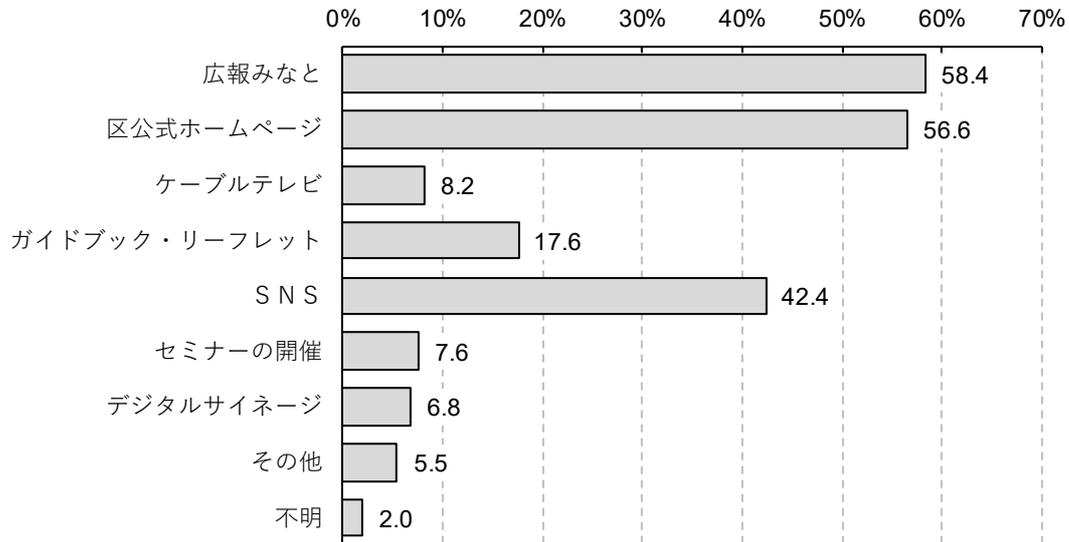
N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



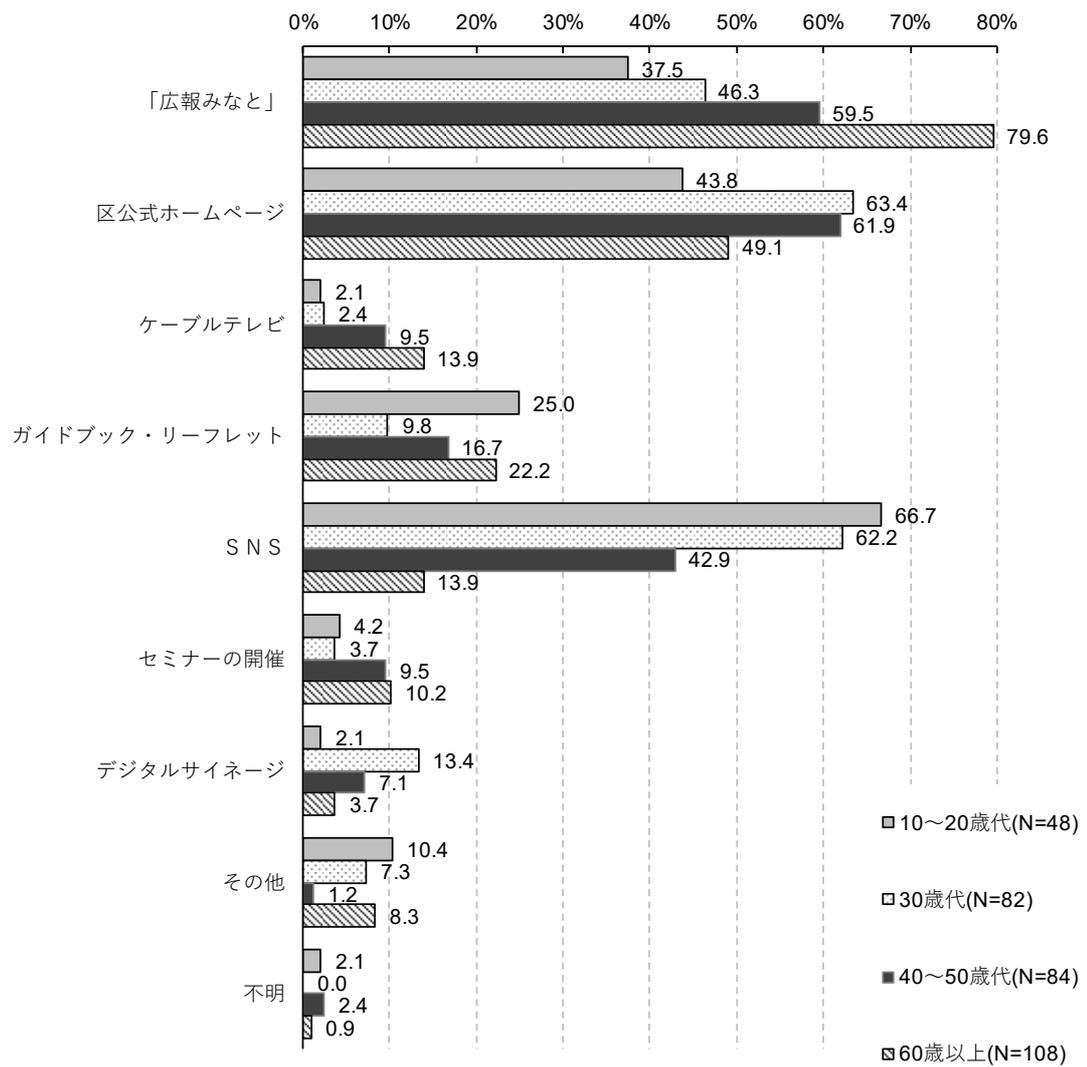
■問4. 区が情報発信する場合、どのような方法が有効だと思いますか。(〇は3つまで)

「広報みなと」と「区公式ホームページ」が6割近く、ついで「SNS」が4割を超えている。



N = 324

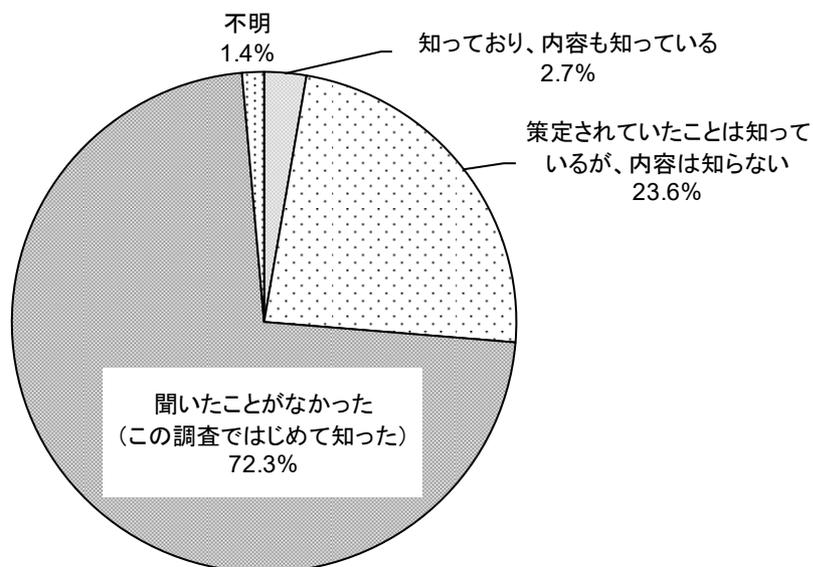
(参考：年代別クロス集計表)



(2) 港区基本計画について

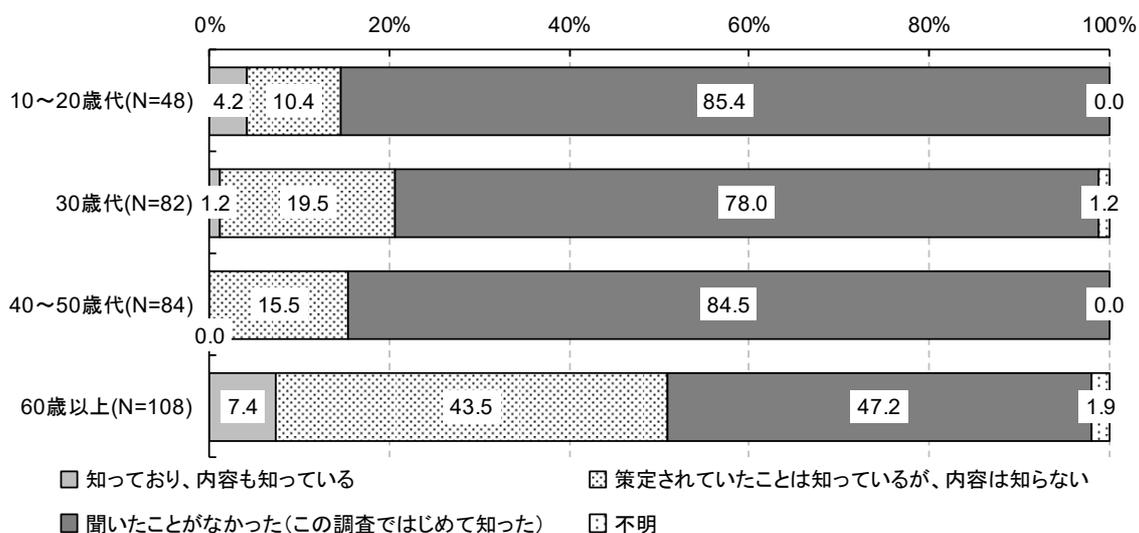
■問5. 港区は、平成26年度に「港区基本計画（平成27年度～平成32年度）」を策定しています。あなたは港区基本計画を知っていますか。（○は1つ）

「聞いたことがなかった（この調査ではじめて知った）」が7割を超えて最も多く、ついで「策定されていたことは知っているが、内容は知らない」が2割を超え、「知っており、内容も知っている」が1割未満となっている。



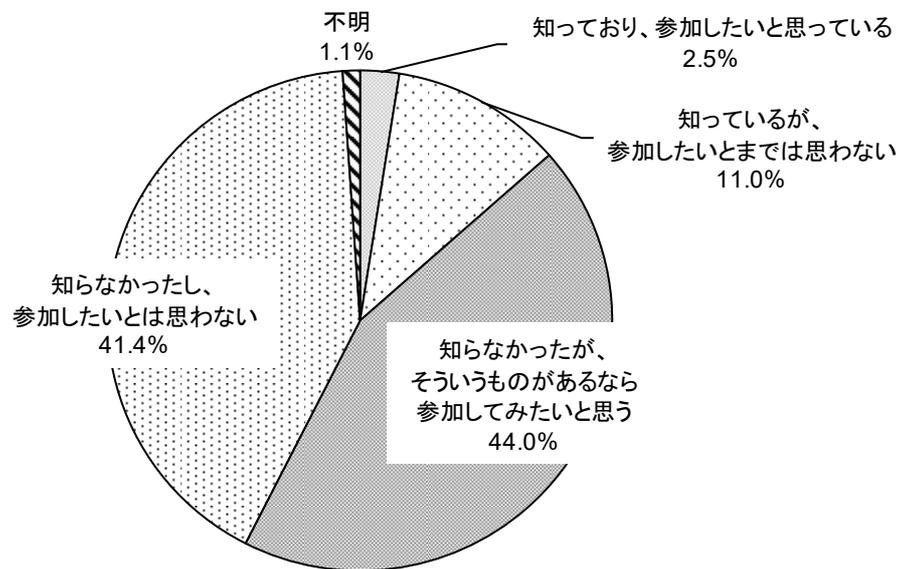
N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



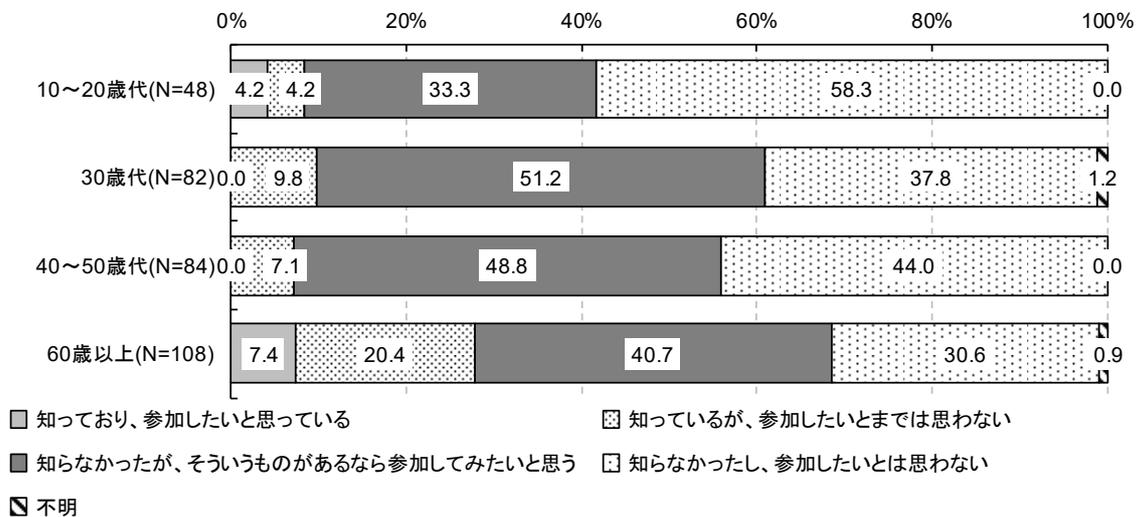
■問6. 港区基本計画の策定や見直しの際に、港区に住み、働き、学ぶ皆さんが主体となって、意見を出し合い、区に提言を行う区民参画組織として「みなとタウンフォーラム」が設置されていることを知っていますか。(〇は1つ)

「知らなかったが、そういうものがあるなら参加してみたいと思う」が4割台半ばと最も多く、ついで「知らなかったし、参加したいとは思わない」が4割を超え、「知っているが、参加したいとまでは思わない」が1割を超えている。



N = 324

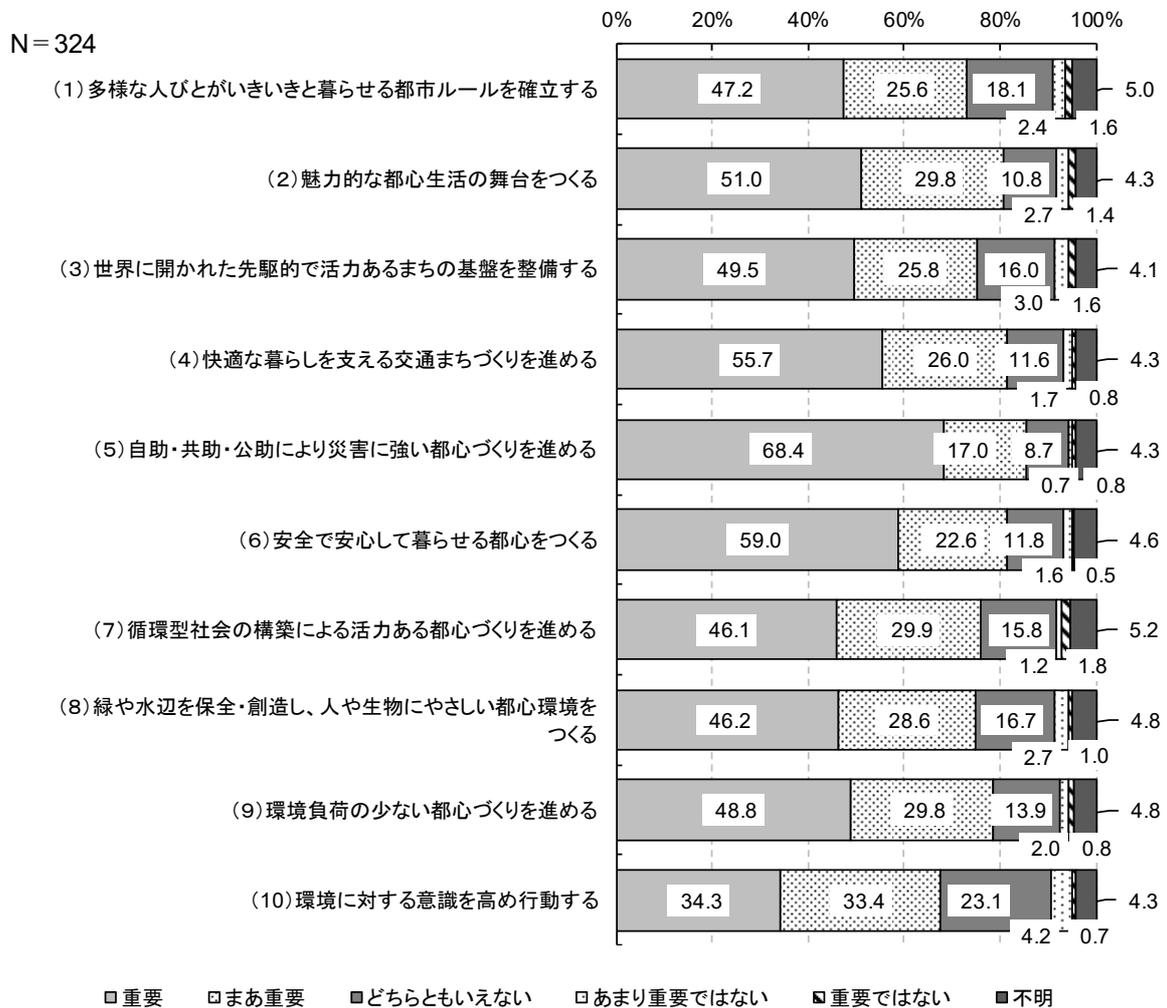
(参考：年代別クロス集計表)



■問7. 「かがやくまち」に関わる政策についておたずねします。
 次の(1)～(10)における政策の重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。(それぞれ○は1つ)

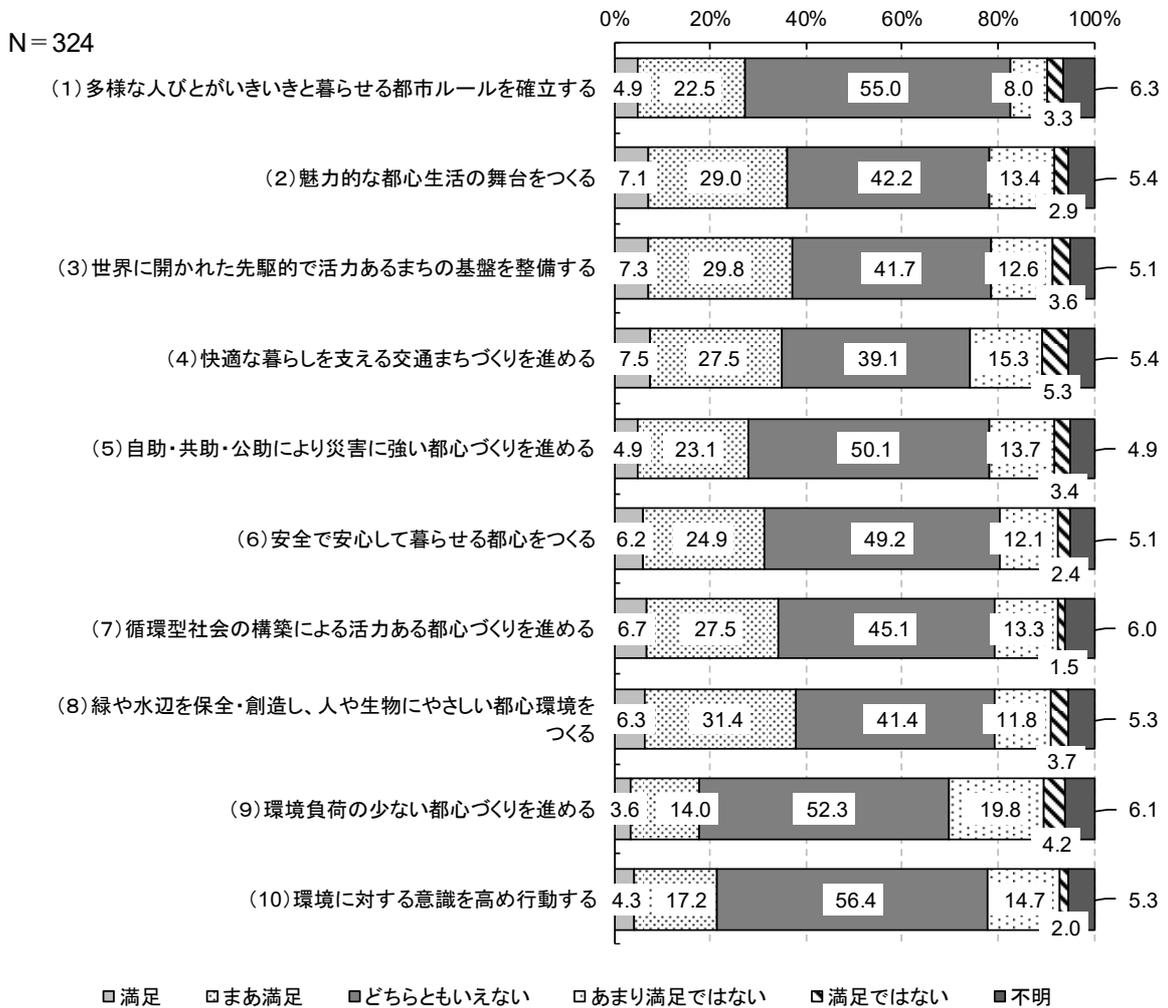
<重要度>

「重要」(「重要」と「まあ重要」の合計)をみると、「(5) 自助・共助・公助により災害に強い都心づくりを進める」が8割台半ばと最も多く、ついで「(4) 快適な暮らしを支える交通まちづくりを進める」と「(6) 安全で安心して暮らせる都心をつくる」が8割を超えている。



<満足度>

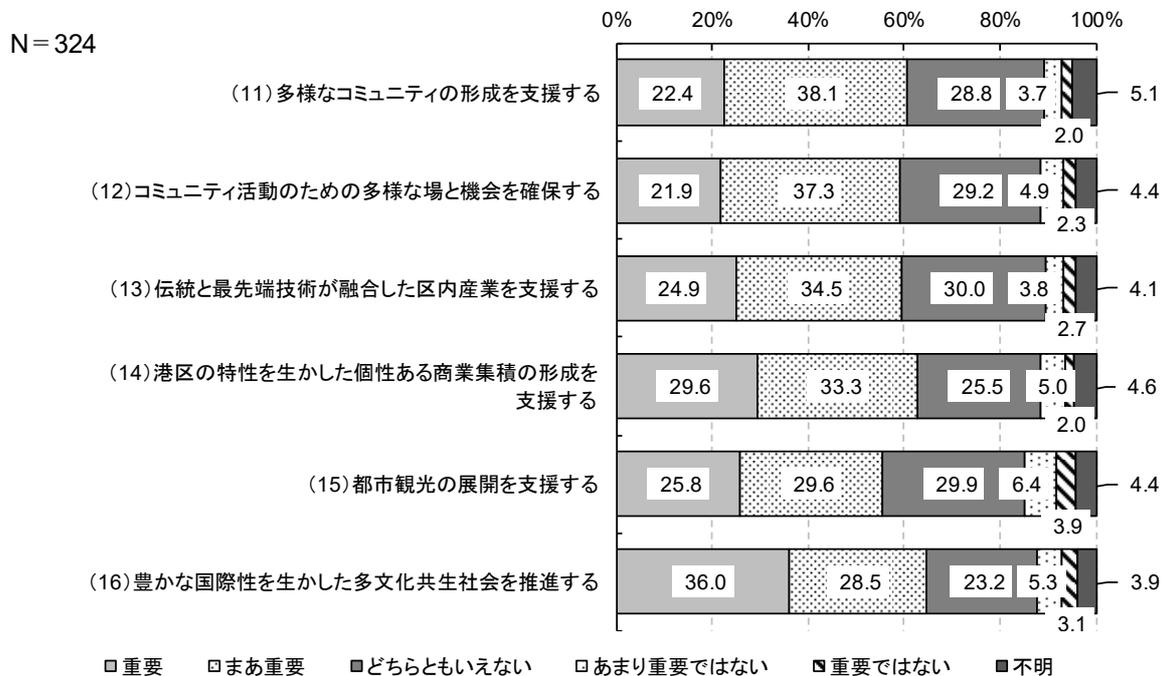
「満足」（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「(8) 緑や水辺を保全・創造し、人や生物にやさしい都心環境をつくる」と「(3) 世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する」が4割近く、ついで「(2) 魅力的な都心生活の舞台をつくる」が3割台半ばとなっている。



■問8. 「にぎわうまち」に関わる政策についておたずねします。
 次の(11)～(16)における政策の重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。(それぞれ○は1つ)

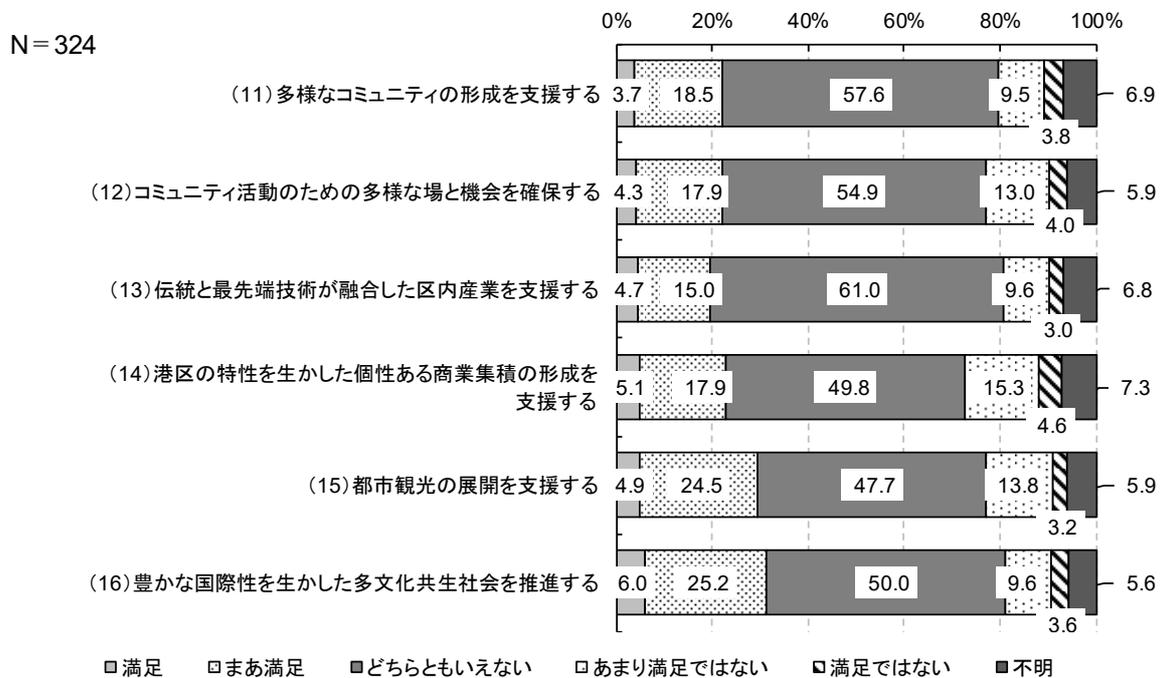
<重要度>

「重要」「重要」と「まあ重要」の合計)をみると、「(16)豊かな国際性を生かした多文化共生社会を推進する」が6割台半ばと最も多く、ついで「(14)港区の特性を生かした個性ある商業集積の形成を支援する」が6割を超え、「(11)多様なコミュニティの形成を支援する」が約6割となっている。



<満足度>

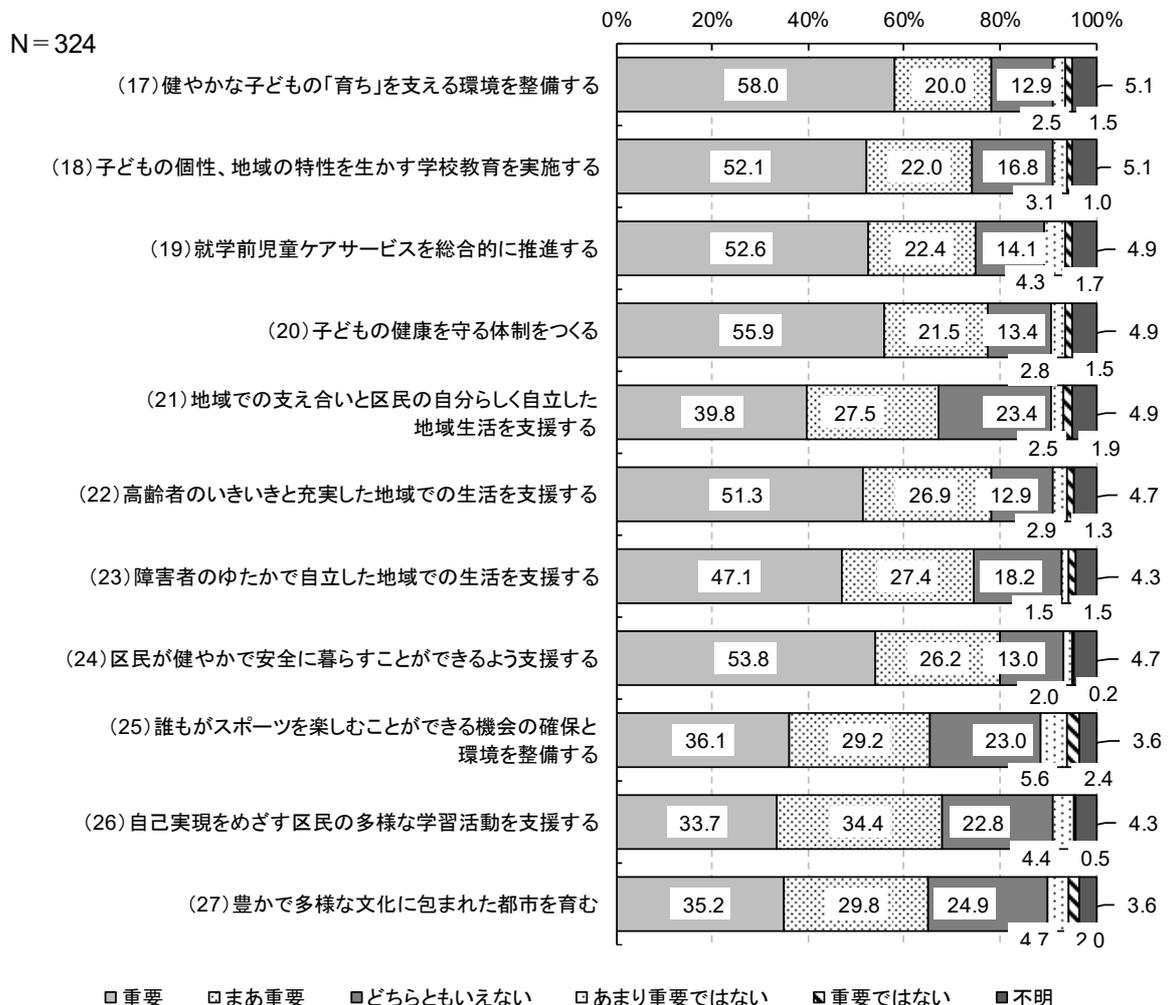
「満足」（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「(16) 豊かな国際性を生かした多文化共生社会を推進する」が3割を超えて最も多く、ついで「(15) 都市観光の展開を支援する」が約3割、「(14) 港区の特性を生かした個性ある商業集積の形成を支援する」が2割を超えている。



■問9. 「はぐくむまち」に関わる政策についておたずねします。
 次の(17)～(27)における政策の重要度と満足度についてどのように
 お考えですか。(それぞれ○は1つ)

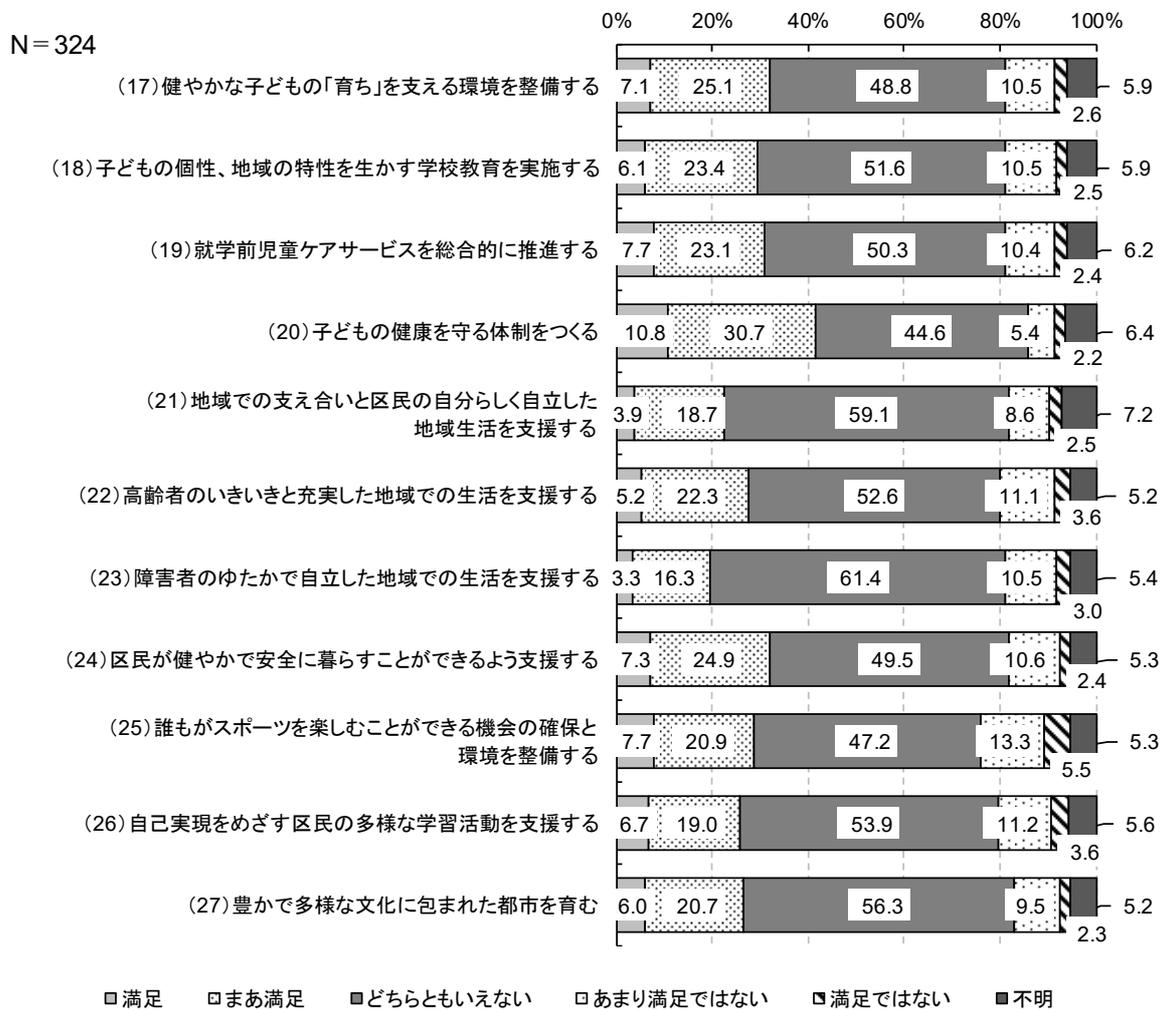
<重要度>

「重要」(「重要」と「まあ重要」の合計)をみると、「(24) 区民が健やかで安全に暮らすことができるよう支援する」が8割と最も多く、ついで「(22) 高齢者のいきいきと充実した地域での生活を支援する」と「(17) 健やかな子どもの「育ち」を支える環境を整備する」が8割近くとなっている。



<満足度>

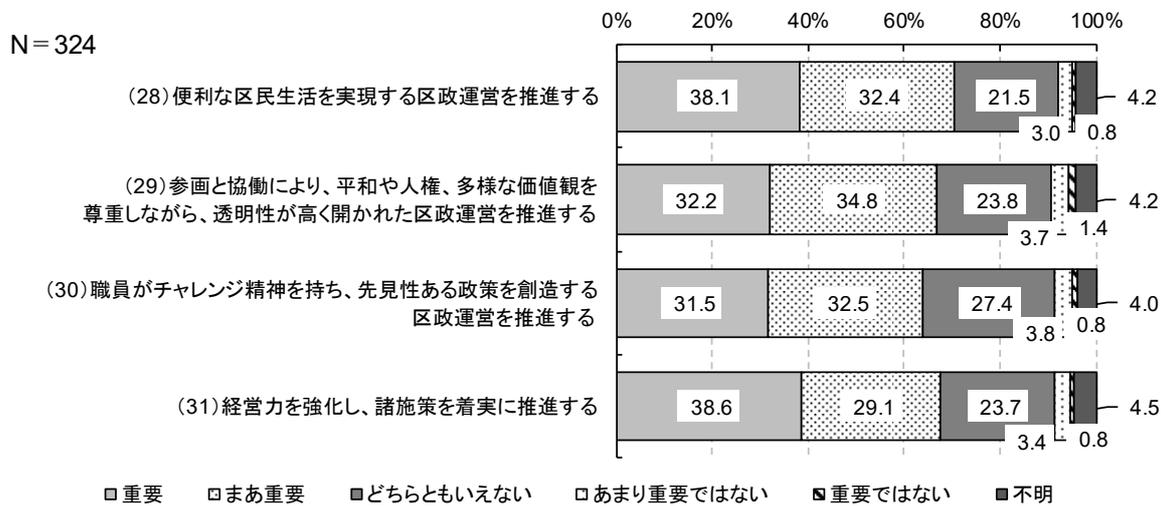
「満足」（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「(20) 子どもの健康を守る体制をつくる」が4割を超えて最も多く、ついで「(24) 区民が健やかで安全に暮らすことができるよう支援する」と「(17) 健やかな子どもの「育ち」を支える環境を整備する」が3割を超えている。



■問 10. 「実現をめざして」に関わる政策についておたずねします。
 次の(28)～(31)における政策の重要度と満足度についてどのように
 お考えですか。(それぞれ○は1つ)

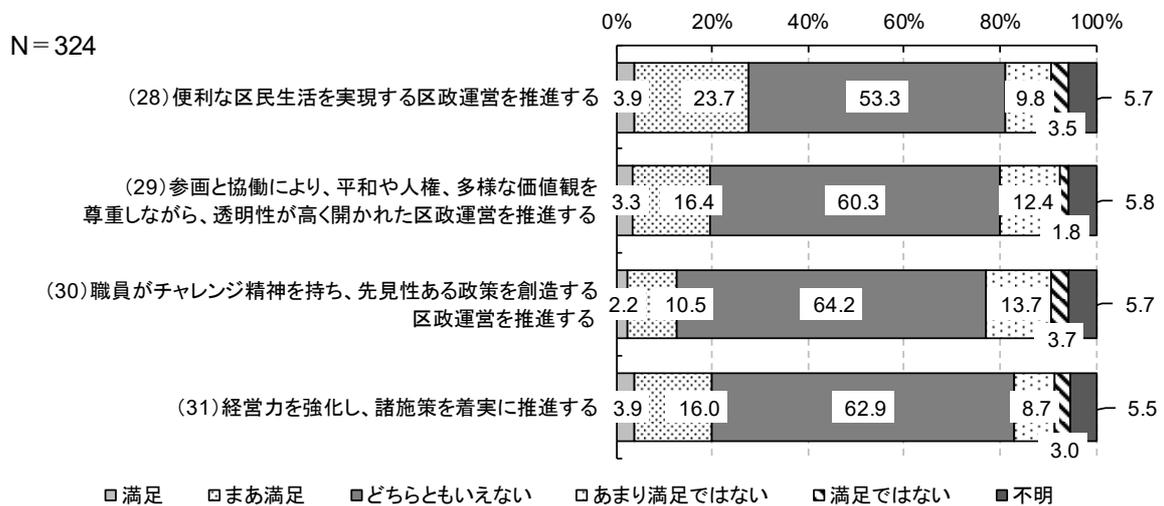
<重要度>

「重要」(「重要」と「まあ重要」の合計)をみると、「(28) 便利な区民生活を実現する区政運営を推進する」が約7割と最も多く、ついで「(31) 経営力を強化し、諸施策を着実に推進する」と「(29) 参画と協働により、平和や人権、多様な価値観を尊重しながら、透明性が高く開かれた区政運営を推進する」が7割近くとなっている。



<満足度>

「満足」（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「(28) 便利な区民生活を実現する区政運営を推進する」が3割近くと最も多く、ついで「(31) 経営力を強化し、諸施策を着実に推進する」と「(29) 参画と協働により、平和や人権、多様な価値観を尊重しながら、透明性が高く開かれた区政運営を推進する」が2割となっている。

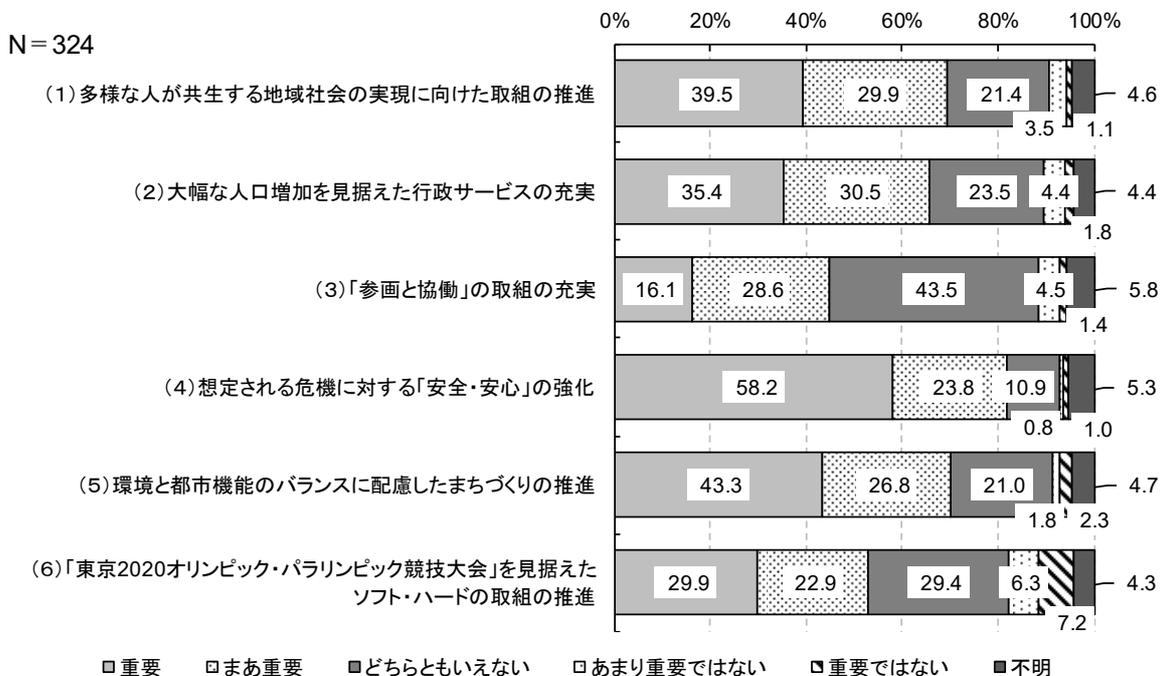


(3) 重点課題について

■問 11. 港区基本計画の後期3年（平成 30 年度～平成 32 年度）の見直し方針では、特に優先的・重点的に取り組むべき6つの重点課題を設定しています。この6つの重点課題について、それぞれの重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。（それぞれ○は1つ）

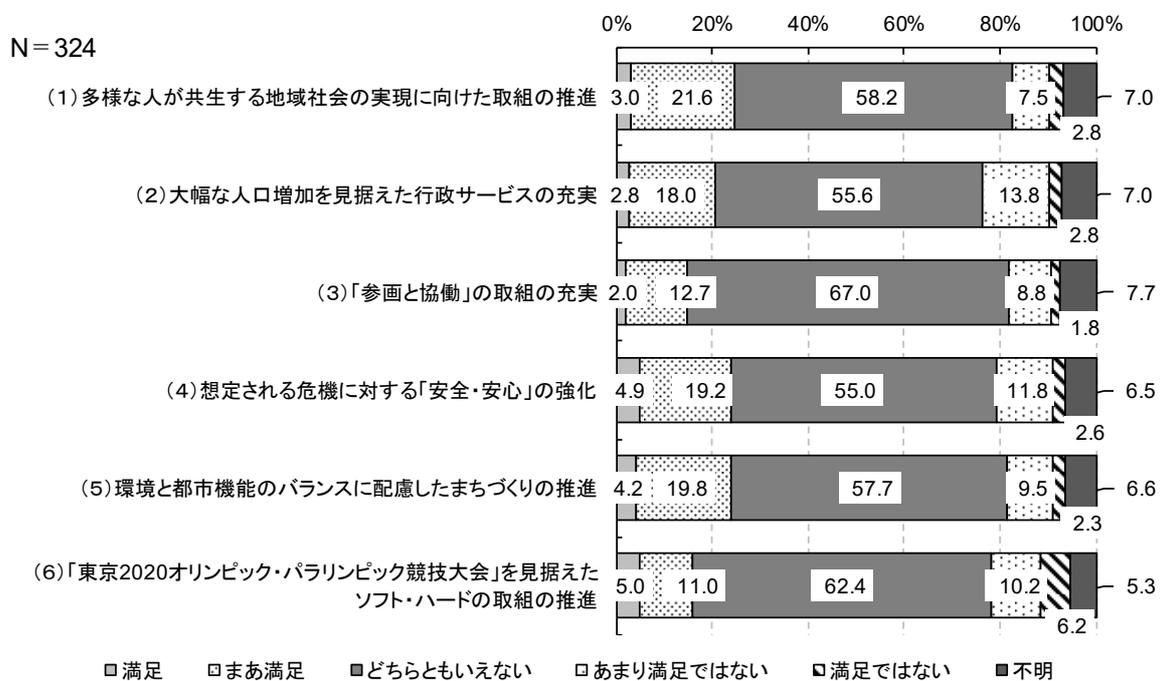
<重要度>

「重要」（「重要」と「まあ重要」の合計）をみると、「(4) 想定される危機に対する「安全・安心」の強化」が8割を超えて最も多く、ついで「(5) 環境と都市機能のバランスに配慮したまちづくりの推進」と「(1) 多様な人が共生する地域社会の実現に向けた取組の推進」が約7割となっている。



<満足度>

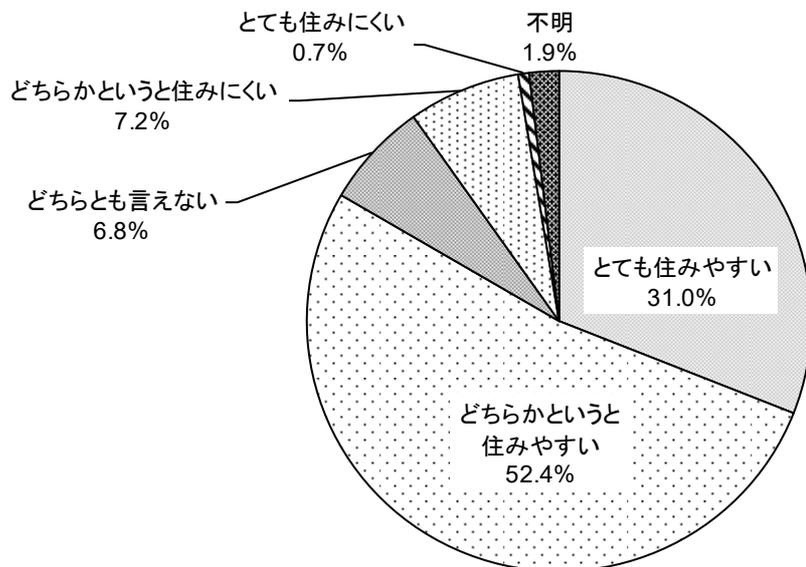
「満足」（「満足」と「まあ満足」の合計）をみると、「(1) 多様な人が共生する地域社会の実現に向けた取組の推進」が最も多く、ついで「(4) 想定される危機に対する「安全・安心」の強化」、「(5) 環境と都市機能のバランスに配慮したまちづくりの推進」と、いずれも2割台半ばとなっている。



(4) 港区の住みやすさについて

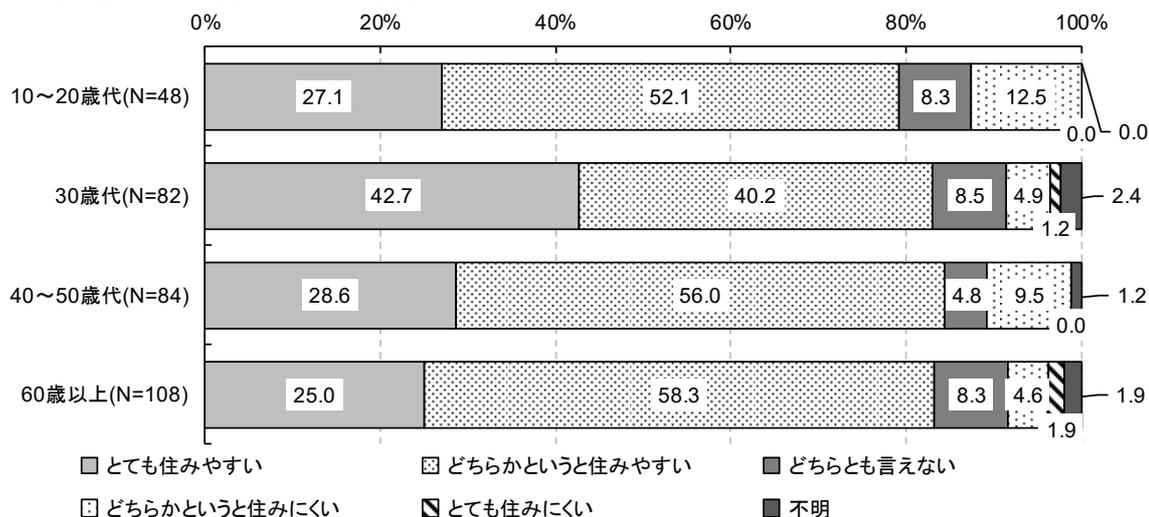
■問 12. 総合的にみて港区は住みやすい地域だと思いますか。(○は1つ)

「住みやすい」(「とても住みやすい」と「どちらかという住みやすい」の合計)が8割を超えている一方、「住みにくい」(「どちらかという住みにくい」と「とても住みにくい」の合計)が1割未満となっている。



N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



■問 13. 「住みやすい」もしくは「住みにくい」と思われる理由について、具体的にご記入ください。

<住みやすい理由>

「2. 交通に関すること」が最も多く、ついで「3. 環境に関すること」、「11. その他」となっている。

大分類	小分類	件数
1. 防災・防犯に関すること	(全体)	27 件
2. 交通に関すること	(全体)	73 件
	交通の利便性について	62 件
	その他	11 件
3. 環境に関すること	(全体)	37 件
	生活環境について	17 件
	緑・公園について	17 件
	その他	3 件
4. 高齢者・障害者に関すること	(全体)	7 件
5. 子育て・育児に関すること	(全体)	20 件
	子育て支援制度について	11 件
	その他	9 件
6. 学校教育に関すること	(全体)	1 件
7. 商業・経済に関すること	(全体)	14 件
	商業施設について	13 件
	その他	1 件
8. 文化・スポーツに関すること	(全体)	6 件
9. 健康・医療に関すること	(全体)	6 件
10. 区役所に関すること	(全体)	6 件
11. その他	(全体)	33 件
	サービスについて	10 件
	出生との関連について	5 件
	その他	18 件

以下、大分類別、小分類別に、主な意見の概要を掲載する。性別・年代が不明の回答者は「-」と表記。

1. 防災・防犯に関すること

- 治安が良いので住みやすい。女性が夜ひとりで歩いても安心。(女性、70歳以上)
- 犯罪も少ないし、街は明るい。(男性、70歳以上)
- 安全できれいな町であるので、住みやすいと考えている。(女性、60歳代)

2. 交通に関すること

<交通の利便性について>

- 交通の便が良くどこに行くのも便利である。交通手段が複数ある事。ストレスが少なく日常生活出来る事。(男性、50歳代)
- 交通の便も良く歩道も確立されていて子ども連れでもお出掛けがしやすい。(女性、30歳代)
- どこに行くにもバス使用が出来て助かります。(女性、70歳以上)
- 交通網が豊かで、道路も整備されていて街路が美しい。(女性、70歳以上)

3. 環境に関すること

<生活環境について>

- 街自体、清潔感があってきれいでお店も多く、緑や公園もそれなりに有るので住みやすい。(女性、30歳代)
- 街路がきれいで整備されている。(女性、50歳代)
- 環境が良い。豊かさで多様な文化を包容する区。(女性、40歳代)
- 自然も身近にあり、医療、教育施設も整っている。(男性、60歳代)
- 都心の割に環境が良く静か。(男性、50歳代)
- 歴史を感じる建物や自然も保全されており、子どもがいない夫婦にとってはとても十分過ぎる程住みやすい。(女性、18~29歳)

<緑・公園について>

- 緑が多く、景観も良い。(女性、18~29歳)
- 緑も多く、総じて整然として落ち着いているようで、まちが好きです。(女性、60歳代)
- 近所の公園の整備が良く癒しと交流の場になっている。(男性、50歳代)
- 比較的緑や公園が有り、街並みも建て物も調和が結構考えられている。(女性、60歳代)

4. 高齢者・障害者に関すること

- 92歳の義母を介護しているがサービスが良い。(男性、60歳代)
- 他の地域とくらべて高齢者に向けた公共サービスが勝っている(シルバーパス、入浴サービス、高齢者向け入場料割引、住宅の提供など)。(女性、70歳以上)
- 港区は高齢者には優しく、運動の出来る場所もあり、まだ緑のある公園などもあり交通の便も良くとても住みやすいです。(女性、70歳以上)

5. 子育て・育児に関すること

<子育て支援制度について>

- 住みやすい…子育てに対する手当がしっかりしている。(男性、30 歳代)
- 我が家には子ども2人おり、子育てをするに当たって様々な補助や支援を受けられていると感じるため。(女性、30 歳代)
- 幼児教育、医療無料化等子どもには良い状態。(女性、70 歳以上)
- 不妊治療や出産時の補助制度が充実している点。(女性、30 歳代)
- 産前・産後を通して、コミュニケーション促進(うさちゃんくらぶ、かるがもくらぶ)の取組のおかげで、出産・育児を楽しめているから。(女性、30 歳代)

6. 学校教育に関すること

- インターナショナルな教育の推進。(男性、30 歳代)

7. 商業・経済に関すること

<商業施設について>

- 商店が充実。(男性、70 歳以上)
- 生活利便施設が整っている。(女性、60 歳代)
- 物価は高いが欲しいものはすぐ買える。(女性、30 歳代)

8. 文化・スポーツ等に関すること

- 体を動かせる、スポーツセンターの無料利用。(女性、70 歳以上)
- 図書館、公園やスポーツセンターがあり利用しやすい。(女性、40 歳代)
- スポーツセンターが充実した設備で良い。(男性、18~29 歳)

9. 健康・医療に関すること

- 一番感じるのは病院が近くに沢山あること。(女性、60 歳代)
- がん健診、歯科検診を無料で受診できること。(女性、50 歳代)
- 動物病院が多い。(男性、30 歳代)

10. 区役所に関すること

- 区役所の対応が良かった。(女性、18~29 歳)
- 相談窓口が充実している。(女性、30 歳代)
- 区役所での対応がすごく早い点。(女性、30 歳代)
- 行政サービスに安心感がある(窓口等丁寧)。(女性、50 歳代)

11. その他

- 公共施設が充実。(男性、50 歳代)
- 大使館などもあり文化交流もある程度できていると思う。(女性、40 歳代)
- どこでも英語表記があり外国人に優しい。(男性、18~29 歳)

<住みにくい理由>

「7. 商業・経済に関すること」が最も多く、ついで「11. その他」、「2. 交通安全に関すること」となっている。

大分類	小分類	件数
1. 防災・防犯に関すること	(全体)	1件
2. 交通に関すること	(全体)	5件
3. 環境に関すること	(全体)	4件
4. 高齢者・障害者に関すること	(全体)	3件
5. 子育て・育児に関すること	(全体)	3件
6. 学校教育に関すること	(全体)	0件
7. 商業・経済に関すること	(全体)	12件
	商業施設について	11件
	その他	1件
8. 文化・スポーツに関すること	(全体)	0件
9. 健康・医療に関すること	(全体)	1件
10. 区役所に関すること	(全体)	0件
11. その他	(全体)	11件
	物価について	8件
	その他	3件

以下、大分類別、小分類別に、主な意見の概要を掲載する。性別・年代が不明の回答者は「-」と表記。

1. 防災・防犯に関すること

○高い建物ばかり造って災害の時どうなるのか不安。(女性、70歳以上)

2. 交通に関すること

○バスルートは悪い。(女性、18～29歳)

○バスが少ない(私鉄のバスもない)。都バスが1時間に1～2便しかない。これでは田舎のバスの様だ。(女性、70歳以上)

○道が狭い。歩きにくい。(男性、30歳代)

3. 環境に関すること

○公園等を企業とともに開発することで、逆に利便性が損なわれている。企業と共に、先進性やオシャレさを求め開発を進めることで、住民が利用するためでなく観光客のための施設となってしまふ。もっと、住民のための開発をすべきである。高層ビルの乱立でヒートアイランド現象への配慮が考えられているのか疑問が生じる。風害についても同様である。(男性、30歳代)

○高層ビルの乱立、騒音、公害など。古くから住んでいる人が引越している。(、-)

○ネズミ、カラスと戦う日々に疲れます。ゴミ捨て場をボランティアで管理せざるを得ない者がいることを知ってほしい。ネズミの駆除、カラスの駆除をお願いします。(女性、18～29歳)

4. 高齢者・障害者に関すること

○高齢者にはどんどん住みづらい状況になっている。公的扶助も思ったほど感じられないのはなぜなのでしょうね。(男性、60歳代)

○特養の待ち人数多すぎます。弱り切った老人も安心してベッドにいられる環境が欲しいです。(女性、18～29歳)

○車椅子やバギー使用時には特に歩きにくい。(女性、60歳代)

5. 子育て・育児に関すること

○将来、子育てをする環境が提供されるのか不安。高齢者が減って、現役世代が経済活動と子育てに集中できる区になれば良いと思います。(男性、18～29歳)

○子どもが遊べるような施設が近くに無い。(女性、30歳代)

○大人は住みやすいが子どもがいる家庭は住みにくく道が狭い、路上駐車多い、人が多い、子どもが思いっきり遊べる場所が少ない。(女性、40歳代)

6. 学校教育に関すること

なし

7. 商業・経済に関すること

<商業施設について>

- コンビニは多いですが、いわゆる専門的商店が少なく、買い物が不便。(女性、60歳代)
- アパート、マンションがたくさんたっているのに、大型ショッピングモールがない。(女性、30歳代)
- 買い物施設などや娯楽施設(銭湯)など地域住民など気楽に年齢問わず行ける場所がもっと増えてもいいと思う。(男性、18~29歳)
- 買物が不便(近所にスーパー、店等がない。足腰が悪いので)。(女性、70歳以上)
- スーパーでも物価の高さを感じます。生活必需品を買えるお店が限られている。イベントも一部の人達だけが楽しんでいる、全体的な参加とはいえない。(女性、40歳代)
- オフィスビルが多く、住宅街ではないので買い物をする際に商店街等無い為、不便に感じる。(女性、18~29歳)
- 交通の便だけが良くて、スーパーも減っていて、住みにくい。商店街も活気がない。(女性、50歳代)

8. 文化・スポーツに関すること

なし

9. 健康・医療に関すること

- 区としては23区の中でも裕福なはずであるが、他の区に比べ健康診断ですら劣っている。法人よりも自然人を重視してほしい。(男性、30歳代)

10. 区役所に関すること

なし

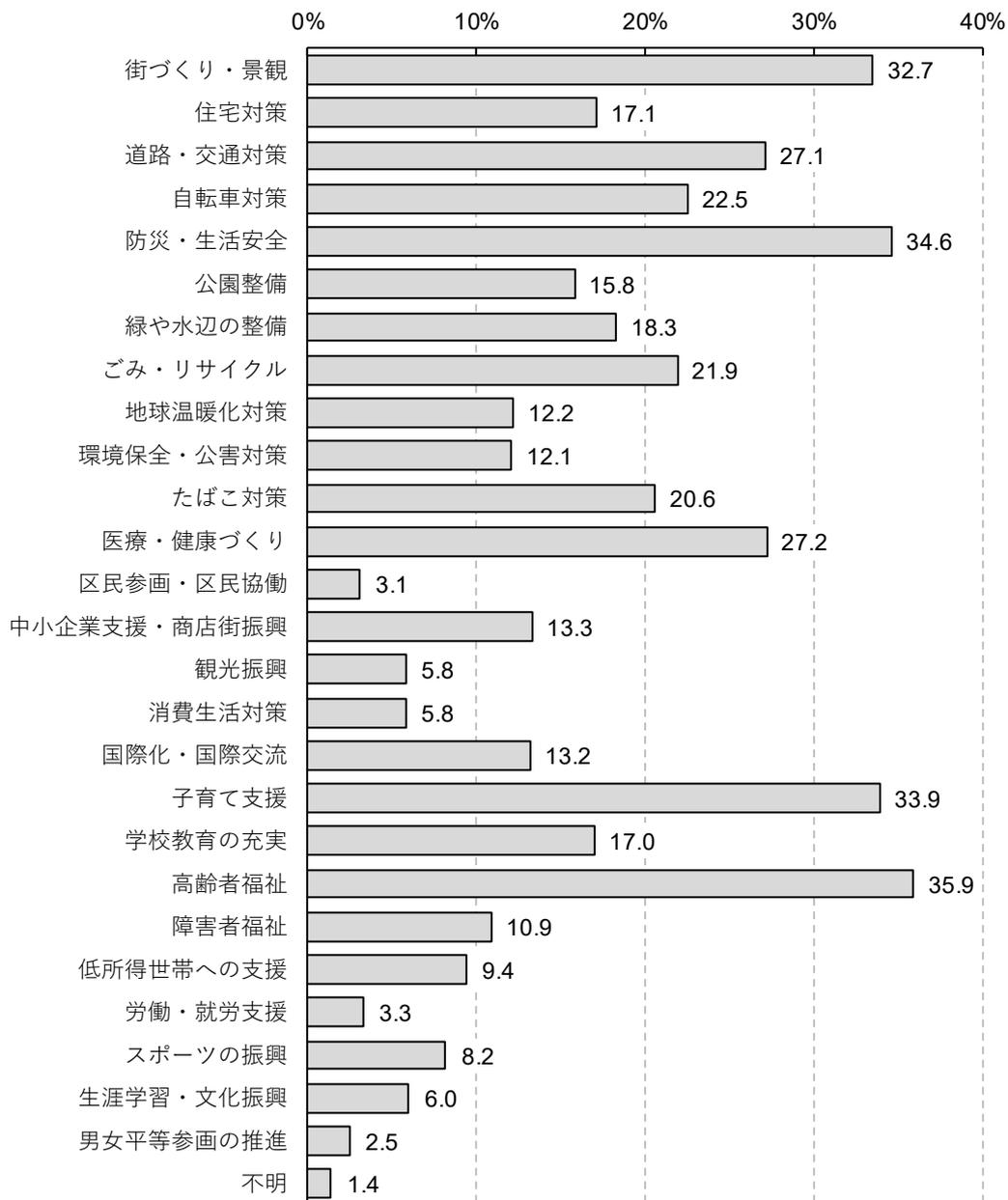
11. その他

- 土地価が高い。家賃が高い。(男性、40歳代)
- 交通は電車等あり、どこに行くにも楽だが物価が高い。(女性、30歳代)
- 住みにくい。物価が高い。無料のコミュニティがない。もしくは見当たらない。(男性、40歳代)

(5) 将来のまちづくりについて

■問 14. 今後、港区が特に重点的に取り組むべきと思うものを選んでください。
(○は5つまで)

「高齢者福祉」と「防災・生活安全」、「子育て支援」、「街づくり・景観」が3割を超えている。



N = 324

■問 15. 次期基本計画の計画期間が終了する8年後（2027年）を想像して、港区がどのような「まち」になってほしいとお考えですか。漠然としたイメージやアイデアでもかまいませんので自由にご記入ください。

「11. その他」を除くと、「3. 環境に関すること」が最も多く、ついで「1. 防災・防犯に関すること」、「10. 国際化に関すること」となっている。

大分類	小分類	件数
1. 防災・防犯に関すること	(全体)	19件
	防犯について	13件
	防災について	5件
	その他	1件
2. 交通に関すること	(全体)	11件
	交通機関について	5件
	自転車について	4件
	その他	2件
3. 環境に関すること	(全体)	41件
	自然環境・清潔さについて	33件
	ごみについて	5件
	その他	3件
4. 高齢者・障害者に関すること	(全体)	13件
	高齢者について	11件
	障害者について	2件
5. 子育て・育児に関すること	(全体)	11件
	子育て環境について	8件
	その他	3件
6. 学校教育に関すること	(全体)	2件
7. 商業・経済に関すること	(全体)	5件
8. 文化・スポーツに関すること	(全体)	6件
9. 健康・医療に関すること	(全体)	1件
10. 国際化に関すること	(全体)	14件
	交流について	4件
	その他	10件
11. その他	(全体)	66件
	生活環境について	26件
	多様性について	20件
	その他	20件

以下、大分類別、小分類別に、主な意見の概要を掲載する。性別・年代が不明の回答者は「-」と表記。

1. 防災・防犯に関すること

<防犯について>

- 安全で安心して暮らせる「まち」になってほしい。生活しやすい「まち」になってほしい。(男性、40歳代)
- 安全、安心で全ての年代の区民が十二分に活躍できる環境と健康維持が守られている「まち」になってほしい。(男性、30歳代)
- どの世代(年齢)の人も、港区に住んで安心、安全だと思える「まち」。(女性、18~29歳)
- 子どもが1人で出歩いても安全なまち。(女性、30歳代)
- より治安が良く、きれいなまちにして頂きたい。(女性、18~29歳)

<防災について>

- ゲリラ豪雨や地震などの際にも、都市機能がマヒしないようなレジリエンスの高い町。(女性、30歳代)
- 実際に大規模災害などが起こった際に、周囲の人と助け合い、また、適切かつ迅速に避難できるように、定期的な防災訓練の実施、避難場所の整備などが充実すると良いです。(女性、30歳代)
- 昔からの主要な建物や緑を残しながら、災害に強い安全なまちになって欲しい。(女性、40歳代)

2. 交通に関すること

<交通機関について>

- ちいばすの充実。(男性、70歳以上)
- 自動運転普及率 No. 1。空飛ぶタクシーで区内をバスみたいに使える。(男性、60歳代)
- より容易に人々が移動できる街になって欲しいと思う。(男性、18~29歳)
- 公共交通が充実し、便利で環境にもやさしいまち。(男性、18~29歳)

<自転車について>

- 自転車が少なくなっていて欲しい(運転が危なすぎるので)。(女性、50歳代)
- 自転車が暴走しないまち。(女性、40歳代)
- 自転車の移動がスムーズに。車の交通量が多いので排気ガス対策。(男性、18~29歳)

3. 環境に関すること

<自然環境・清潔さについて>

- 緑が豊かで交通機関がさらに便利になってほしいです。誰でも住みやすいまちになってほしいです。(男性、18~29歳)
- 緑が一杯。外国人と日本人ともに共存、国際的な街。(女性、40歳代)
- 緑や歴史を大切にしたい、誰もがこの町を大切にしたいと思う場所であってほしい。(女性、50歳代)

- 緑や公園が多く、子どもからお年寄りまで笑顔で快適に過ごせる街。(女性、30歳代)
- 緑やフリースペースの多い街にして欲しい。高いビルはいらない。(男性、50歳代)
- 今と同じように緑がたくさんあり、近代的な雰囲気の中にも歴史的情緒あふれる安心できる街。(男性、30歳代)
- 景観(不快な看板等取締り)の良い町。緑の充実、国際化配慮。(男性、70歳以上)
- 少し歩いて街へ出れば楽しい明るい気分になれ、見るもの、食べる物も本物に出会え、街も緑、公園が整備されルールを守り犬も入れ、また、住宅地は今まで以上に閑静で安全に暮らせる街を望みます。(女性、60歳代)
- 日本を代表する“理想都市”緑・水・光・人の共存が叶う街づくり(衣・食・住も勿論)。(女性、30歳代)
- 芝浦の運河がもう少しきれいになれば嬉しいです。(女性、18~29歳)
- 安心、安全が担保された清潔で魅力的な街。外国人も安心して気軽に歩き廻れる整備された街。(女性、60歳代)
- きれいで安心、安全にすめ、リラックスする場所もそばにあり、便利さも持ち合わせる区。(女性、40歳代)
- 人口増加や観光客の増加による「まち」の汚染は不可避であろうが、それを感じさせないぐらいの「清潔さ」を保てるまちになってほしい。(男性、18~29歳)
- シンガポールの様に、きれいな町になってもらいたと思います。(男性、18~29歳)
- 公園がたくさんあり、便利で地域のコミュニティがしっかりとあり、支え合える「まち」。世界に誇れる「まち」。景観が美しく文化のある「まち」。(女性、30歳代)
- 公園と道路が整備されてどこに行ってもきれいな景観が見えるまちになってほしいです。(女性、30歳代)

<ごみについて>

- ごみ処理のモデル都市化。ドイツのような大きなコンテナを道路に設置し、それを操作できるごみ集積車を用意し、夜中にごみが積まれてネズミやカラスの宝庫になることに対策を立ててほしい。(女性、18~29歳)
- ごみや犬の糞が落ちていないきれいな街づくり。(男性、18~29歳)
- 街中(路上、公園など)での喫煙やポイ捨てが完全になくなり、小さい子供を安心して遊ばせることが出来るクリーンな「まち」。(男性、40歳代)

4. 高齢者・障害者に関すること

<高齢者について>

- 港区に長く住んでいる高齢者が、きちんと港区で住まえるまち。(女性、40歳代)
- 高齢者に住みやすい安心安全なまち(歩道の整備やバリアフリーの推進)。(女性、60歳代)
- 成熟した街。高齢になっても住み続けられる制度があると良いと思う。(女性、50歳代)
- 老人も出向きたくなる様な整備された街。(男性、50歳代)
- 高齢者向け施設の完備。(女性、40歳代)
- 高齢者が適当な価格で過せる施設の充実。(男性、70歳以上)

<障害者について>

- 老後収入が減っても住み続けられる、障害があっても自力で生きていけるまち。(女性、50 歳代)
- 障害者や老人(+弱者)が住みやすいと感じる。ダイバーシティを実現した街。一過性の住居の街ではなく、「定住したい都市」が先進性だと考えます。(男性、40 歳代)

5. 子育て・育児に関すること

<子育て環境について>

- 若い世代が住みやすく、子育てしやすいまちにして下さい。(男性、18~29 歳)
- 子育て、教育の大切さ、次世代育成に区民皆が重要性を認識しまち全体で子育てを行って行くまち。(女性、18~29 歳)
- 緑豊かで、子どもが遊べる場所がたくさんあるまち。(女性、30 歳代)
- 緑がたくさんある中で、子どもたちが健やかに育っていける町。多様性を認め合いのびのび成長していける町。(女性、30 歳代)
- 子どもの育てやすいまち(金銭的な支援、公園整備、教育の場、スポーツを行う機会など)(男性、30 歳代)

6. 学校教育に関すること

- 学校教育の充実。(男性、70 歳以上)
- 公立学校の教育方針に私立のような自由度を与える。(男性、70 歳以上)

7. 商業・経済に関すること

- 商店街が欲しい(大型の商業施設がほとんどなので)。(女性、30 歳代)
- 若い世代の家族が安心して転入してくるまち。山手線内で一番の商店街(活気、世代間コミュニティの点で)を有するまち。生涯(定年後)の暮らしやすさが秀れたまち。(男性、50 歳代)
- 地域の商店に活気があふれ、昔ながらのお祭りや行事などのイベントを通じて人々がいきいきと暮らせる街。(女性、50 歳代)

8. 文化・スポーツに関すること

- 音楽祭、美術館無料の日、茶の湯、演劇 etc 芸術や文化に日常的に触れられるまちになれば、自ずと子どもや若い世代もひきつけられる場所になると思う。(女性、50 歳代)
- 様々な国の文化、芸術と交流できるまちになってほしい。(男性、50 歳代)
- 伝統的且つ革新的な視点から提案力のある日本の文化都心を目指して下さい。(男性、70 歳以上)
- 子どもも大人も気軽にスポーツを楽しめるまちになってほしいです。(女性、30 歳代)
- 誰でも気軽にスポーツが出来て健康寿命が長くなる様に一人ひとりが取りくみ、楽しく、子どもと老人が助け合う輪を作り、平和な笑顔の街になって居る事を願います。(女性、70 歳以上)

9. 健康・医療に関すること

- 無料で受けられる検診を行う。(男性、18～29歳)

10. 国際化に関すること

- 外国人との交流がしやすい港区。(男性、18～29歳)
- 様々な外国人コミュニティがいきいきと存在感を示してほしい。(女性、30歳代)
- 国際交流がさかんで、外国人とともに暮らせるまち。(男性、40歳代)
- 国際的に対応できる街。景観、外景も大切ですが一人ひとりが外国の方に対応できる、港区民が旅行者に声をかけてゆくような意識のために会話教室などどどん区で運営してほしい。(女性、40歳代)

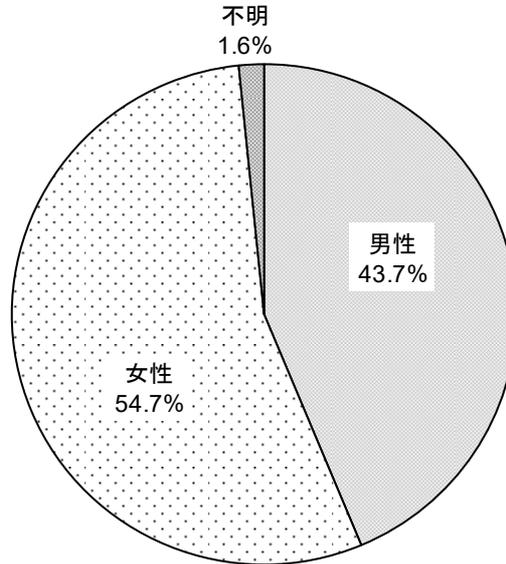
11. その他

- 人にやさしい「まち」づくり。(男性、70歳以上)
- みんなが満足できる「まち」。(女性、70歳以上)
- 各世代がいきいきと暮せる街。(女性、50歳代)
- 誰もが住んでみたいとあこがれる様なまちになったら良い。(女性、30歳代)
- 活力がある町。(男性、60歳代)
- “港区らしさ”他の区にはない特性を生かしたまち。(女性、30歳代)
- より多くの人々がコミュニティ活動に参加できるような街になってほしい。(男性、18～29歳)
- 様々な年齢、国籍の人々がゆるやかに交流し、助け合えるまち。活気あふれるところと、ほっとするやすらぎの場を合わせ持つ「まち」。(女性、60歳代)
- 老若男女が協同で何事にも取り込んでいて、活気あふれる「まち」。みんなが住みたい「まち」No. 1。(女性、18～29歳)
- 老若男女、国籍を問わず誰もが自分の住む町を「好き」と言える区になってたらいいなと思います。(男性、40歳代)
- 高齢者と子どもと一緒に生活していける優しい町。(女性、50歳代)
- 名実共に皆が憧れる先進的なまちになってほしい。同姓婚、事実婚の公認が当たり前。屋内完全禁煙があたりまえに。(女性、30歳代)
- 住んでいる人同士コミュニケーションが密になれるような街(町)。昔から住んでいる人も新しく来た人も仲良くなれるような関係を作れる街作り。(女性、40歳代)
- すべての世代で「生きる喜び」を感じられる街。地域に住む人が互いに関心を持ち合える街。(男性、60歳代)
- 23区をリードする区になって欲しい。(男性、40歳代)
- 世界をリードする都市みなど。(男性、18～29歳)
- 日本といえば、港区と思える街になってほしい。(女性、18～29歳)
- 東京の中心地として、あらゆる分野で最先端の取り組みを行う「まち」。(男性、18～29歳)

(6) 回答者自身について

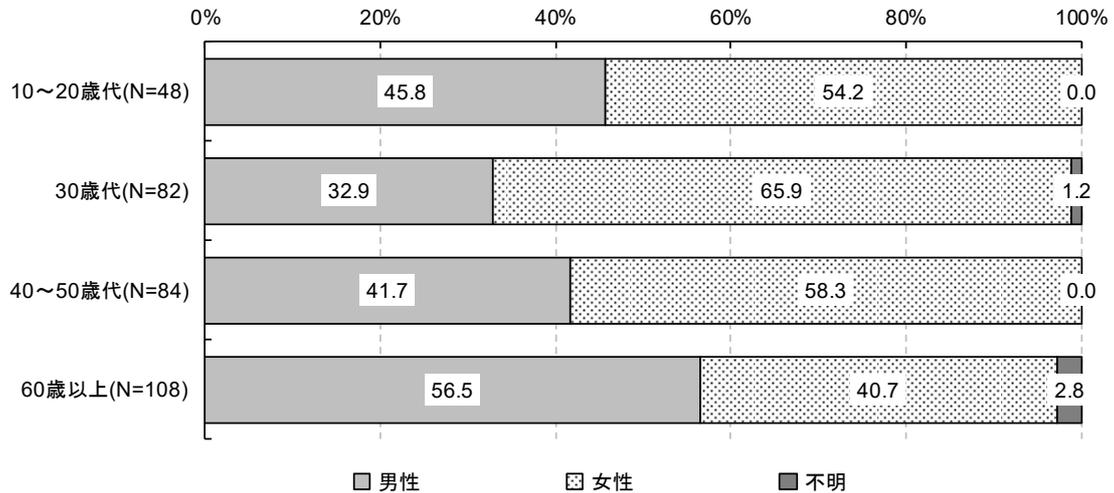
■問 16. あなたの性別はどちらですか。(○は1つ)

「男性」が4割を超え、「女性」が5割台半ばとなっている。



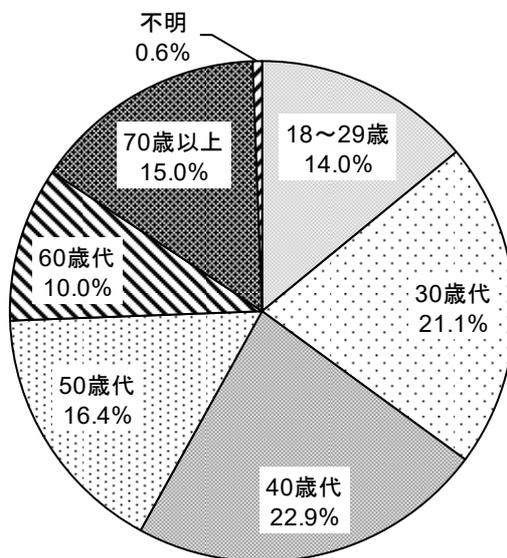
N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



■問 17. あなたの年齢（満年齢）はどれにあてはまりますか。（○は1つ）

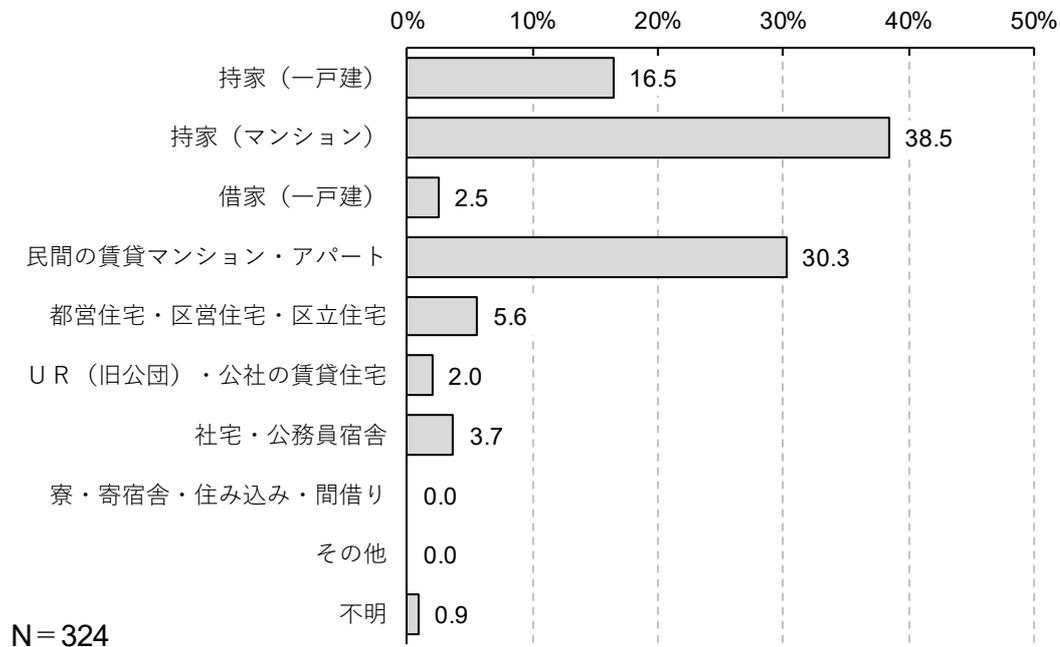
選択肢では5歳階級で尋ねていたが、10歳階級にまとめてみると、「30歳代」と「40歳代」が2割を超え、その他の年代は1割台となっている。



N = 324

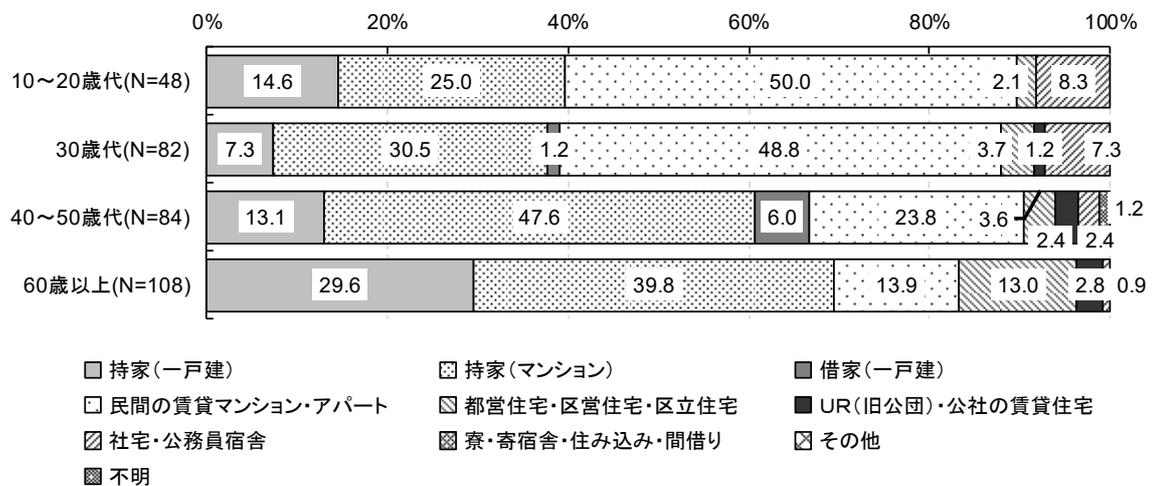
■問 18. あなたは、現在どのような住宅にお住まいですか。(○は1つ)

「持家(マンション)」が4割近くと最も多く、ついで「民間の賃貸マンション・アパート」が3割、「持家(一戸建)」が1割台半ばとなっている。



注) 選択肢が多いため円グラフではなく横棒グラフで掲載しているが、全ての割合を足すと100%になる。

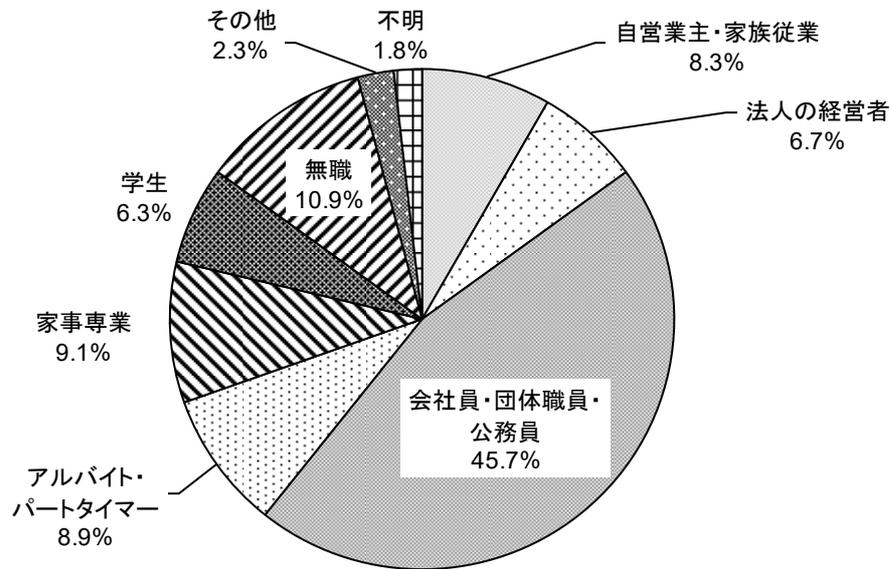
(参考：年代別クロス集計表)



注) 選択肢が多いため、「0.0」のラベルは表記していない。

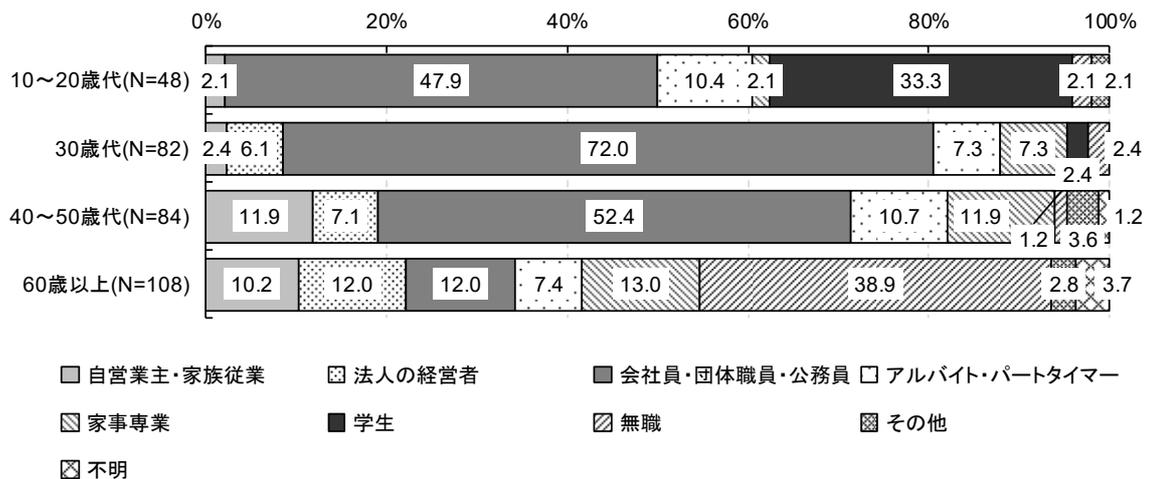
■問 19. あなたのご職業は次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

「会社員・団体職員・公務員」が4割台半ばと最も多く、ついで「無職」が約1割となっているが、その他の職業は1割未満となっている。



N = 324

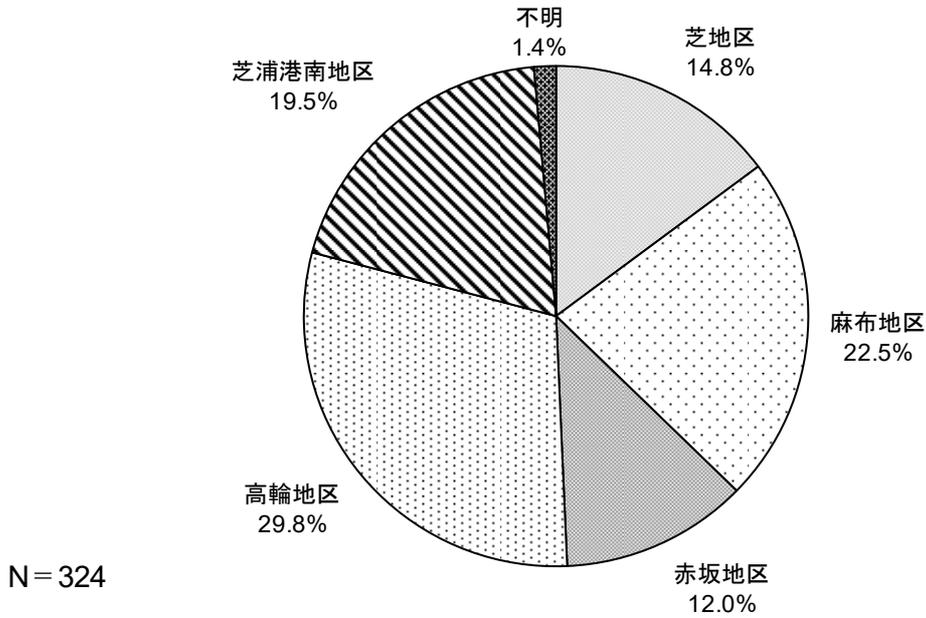
(参考：年代別クロス集計表)



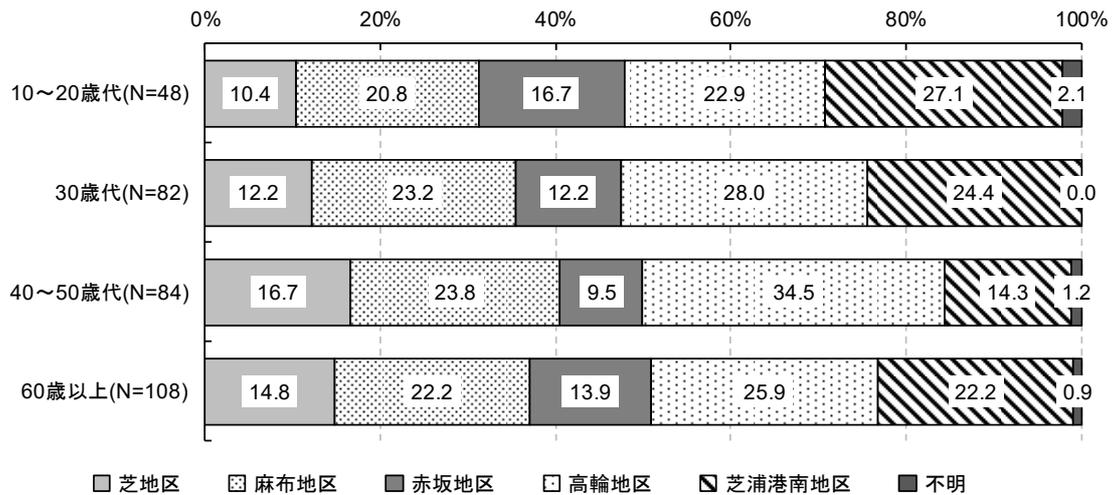
注) 選択肢が多いため、「0.0」のラベルは表記していない。

■問 20. あなたのお住まいはどの地区ですか。番号に○印をつけてください（○は1つ）

「高輪地区」が3割と最も多く、ついで「麻布地区」が2割を超え、「芝浦港南地区」2割となっている。

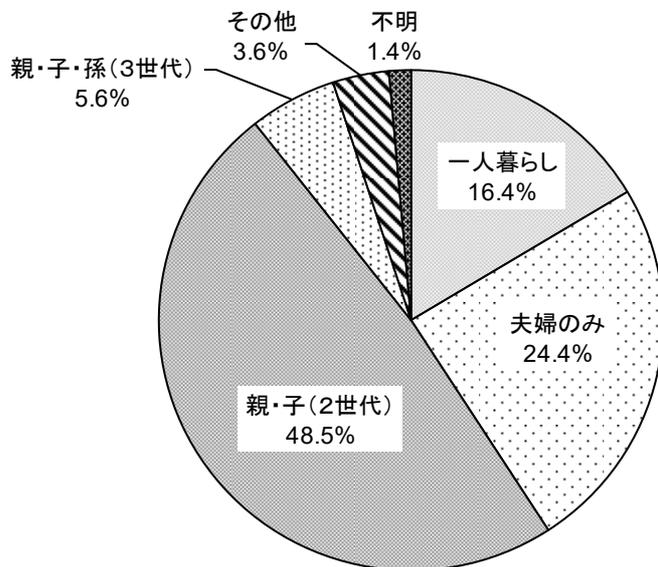


(参考：年代別クロス集計表)



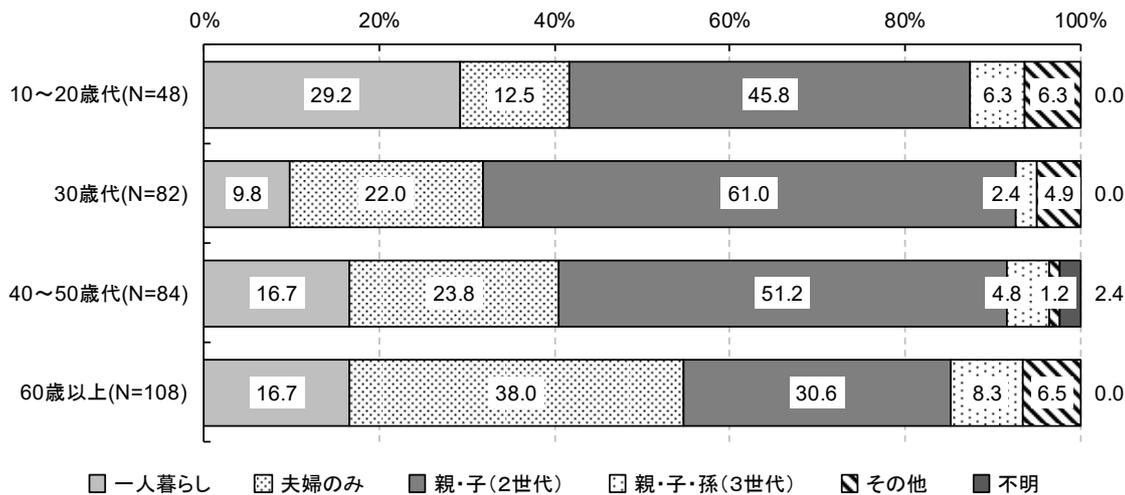
■問 21. あなたの家族構成は次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

「親・子(2世代)」が5割近くと最も多く、ついで「夫婦のみ」が2割台半ば、「一人暮らし」が1割半ばとなっている。



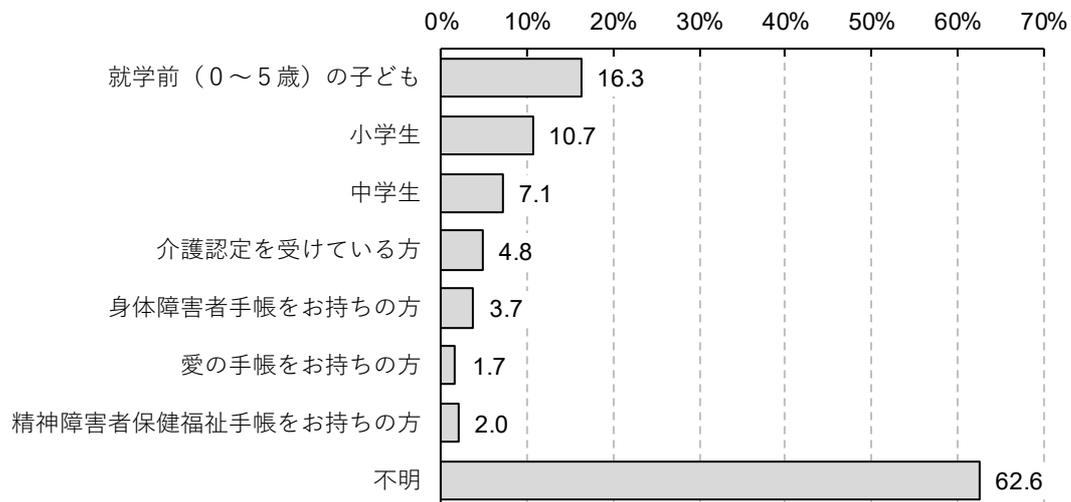
N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



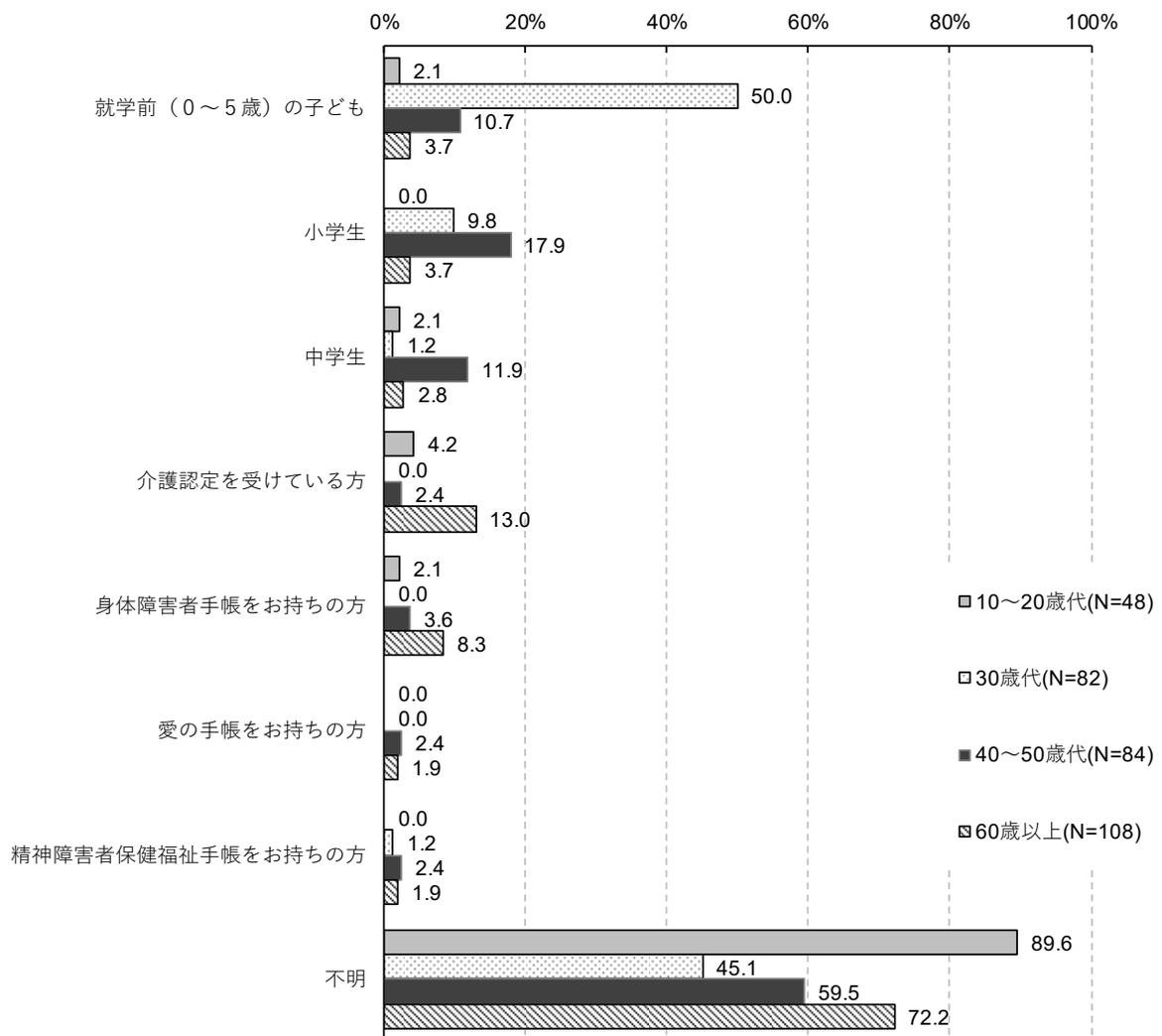
■問 22. あなた自身、もしくはあなたの同居家族に次の方はいますか。(○はいくつでも)

「不明」を除くと、「就学前（0～5歳）の子ども」が1割台半ばと最も多くなっており、ついで「小学生」が約1割、その他の選択肢は1割未満となっている。



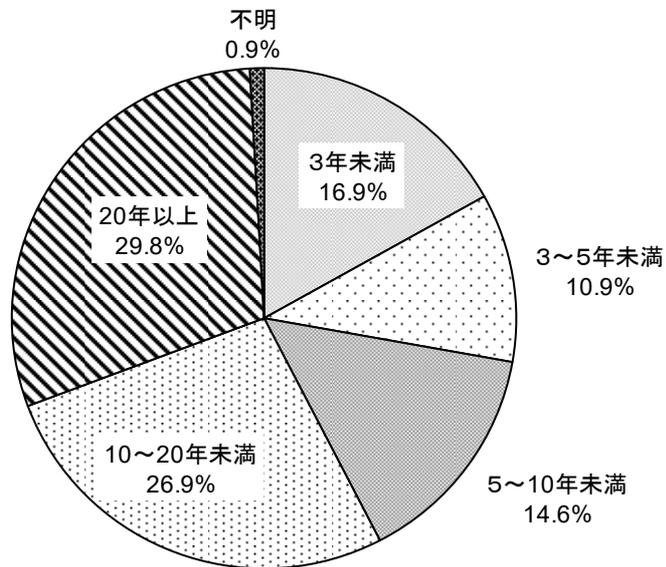
N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



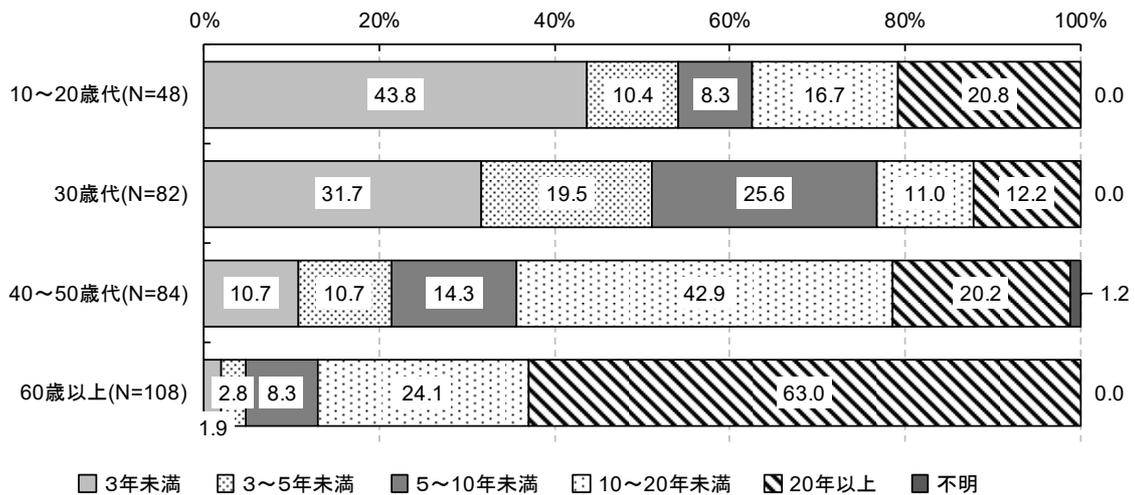
■問 23. 港区に通算でどのくらいの期間住んでいますか。(○は1つ)

「20年以上」が3割と最も多く、ついで「10～20年未満」が2割台半ば、「3年未満」が1割台半ばとなっている。



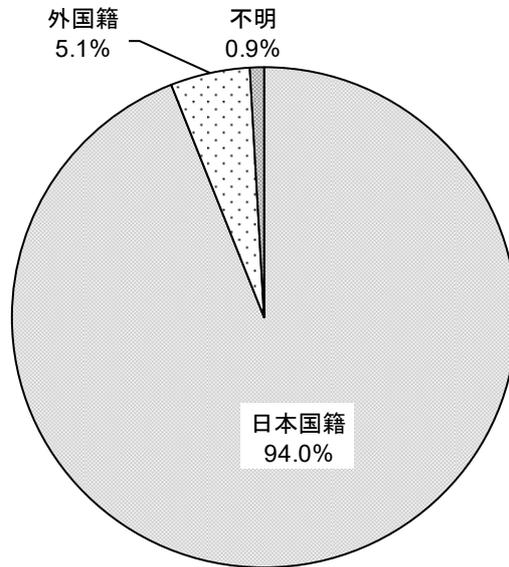
N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



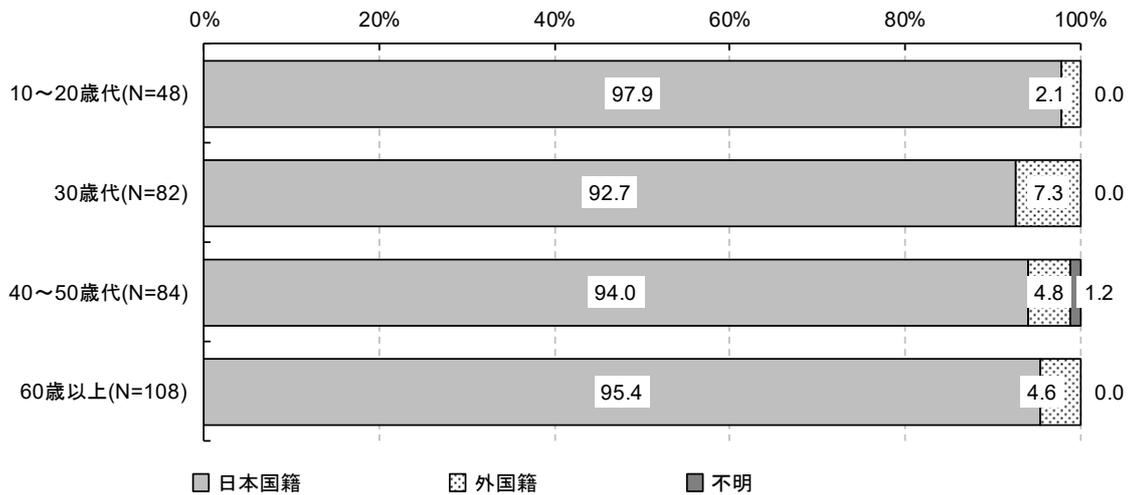
■問 24. あなたの国籍はどちらですか。(○は1つ)

「日本国籍」が9割台半ば、「外国籍」が1割未満となっている。



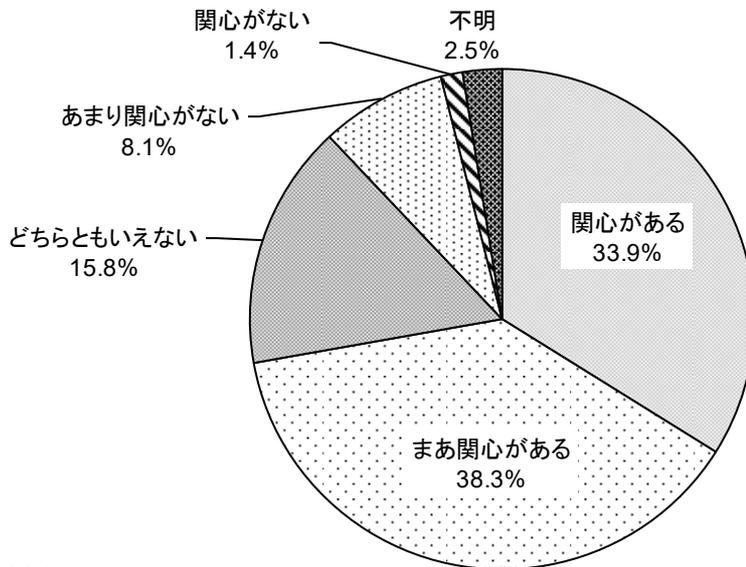
N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



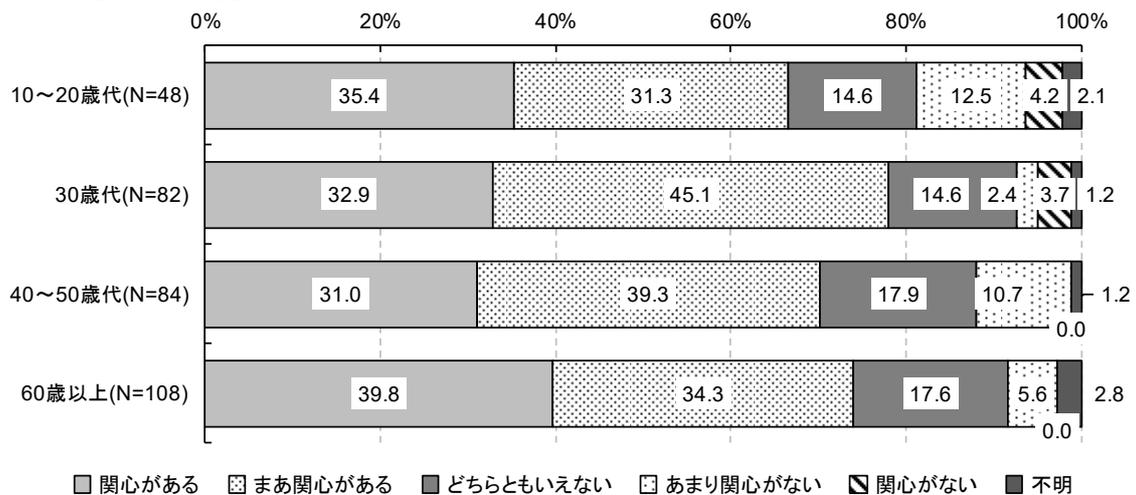
■問 25. あなたは、港区政に関心がありますか。(○は1つ)

「関心がある」(「関心がある」と「まあ関心がある」の合計) が7割を超えている一方、「関心がない」(「あまり関心がない」と「関心がない」の合計) が1割未満となっている。



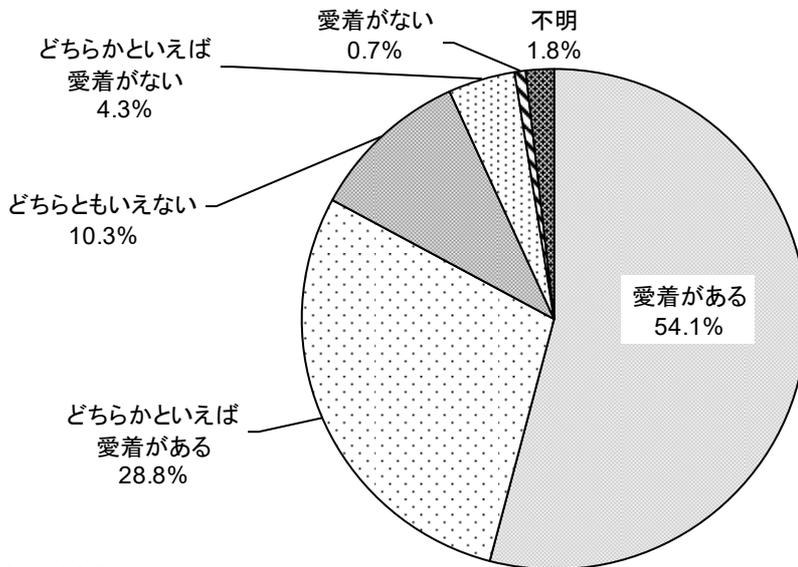
N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



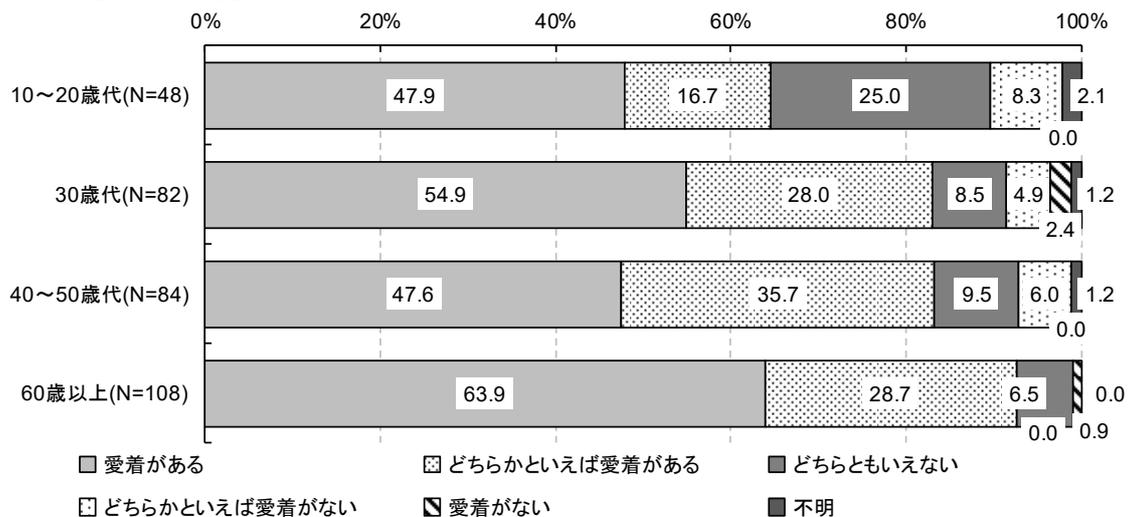
■問 26. 自分の住んでいる地域に愛着がありますか。(○は1つ)

「愛着がある」(「愛着がある」と「どちらかといえば愛着がある」の合計)が8割を超えている一方、「愛着がない」(「どちらかといえば愛着がない」と「愛着がない」の合計)が1割未満となっている。



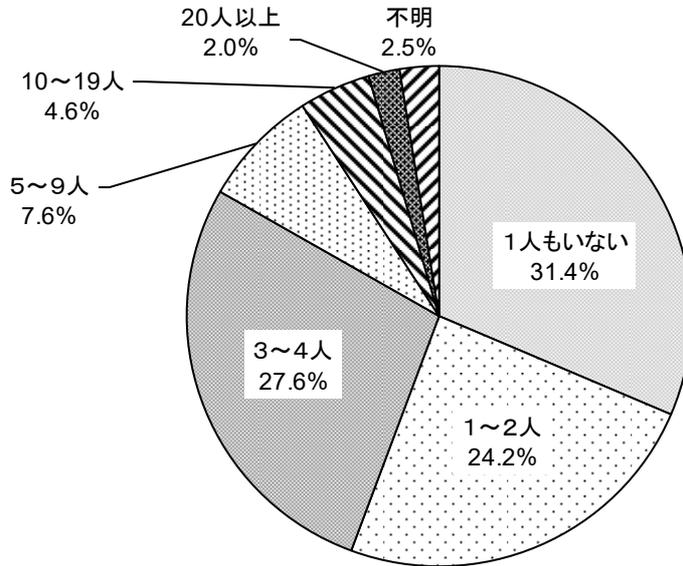
N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



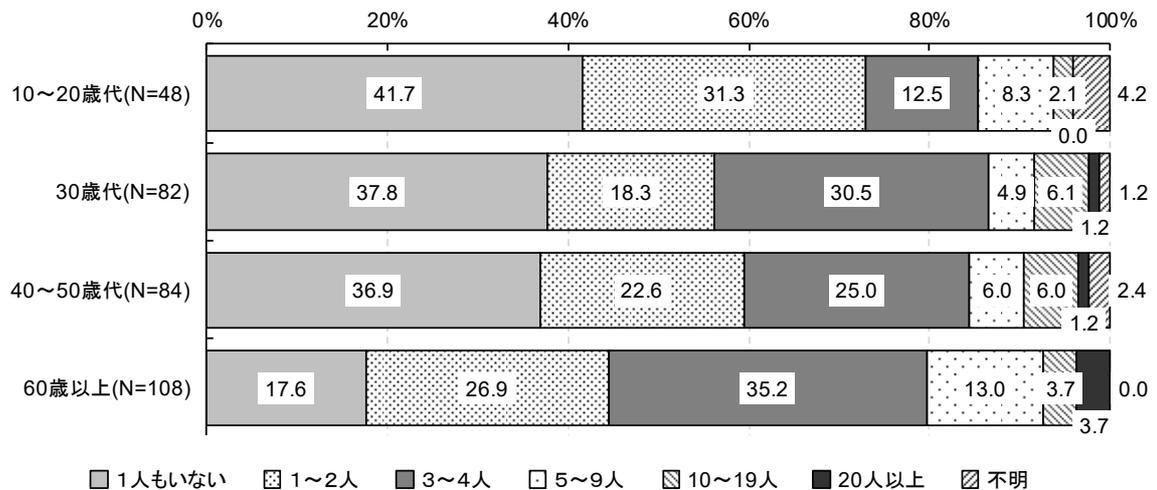
■問 27. あなたは困ったときに、家族以外の頼れる人が地域に何人程度いますか。
(○は1つ)

「1人もいない」が3割を超えて最も多く、ついで「3～4人」が3割近く、「1～2人」が2割台半ばとなっている。



N = 324

(参考：年代別クロス集計表)



(7) 自由な意見について

■問 28. 港区の今後のまちづくりについて、あなたの自由な意見をご記入ください。

「14. その他」を除くと、「3. 環境に関すること」が最も多く、ついで「2. 交通に関すること」であり、「4. 高齢者・障害者に関すること」となっている。

大分類	小分類	件数
1. 防災・防犯に関すること	(全体)	8件
2. 交通に関すること	(全体)	15件
	交通機関について	5件
	自転車について	5件
3. 環境に関すること	その他	5件
	(全体)	44件
	自然環境・景観について	19件
	ごみについて	6件
	タバコについて	7件
	騒音について	3件
4. 高齢者・障害者に関すること	その他	9件
	(全体)	12件
	高齢者について	10件
5. 子育て・育児に関すること	障害者について	2件
	(全体)	11件
	子育て環境について	6件
6. 学校教育に関すること	その他	5件
7. 商業・経済に関すること	(全体)	4件
8. 文化・スポーツ等に関すること	(全体)	8件
9. 健康・医療に関すること	(全体)	7件
10. 区役所に関すること	(全体)	4件
11. 情報発信に関すること	(全体)	6件
12. コミュニティに関すること	(全体)	5件
13. 国際化に関すること	(全体)	10件
14. その他	(全体)	11件
	生活環境について	61件
	多様性について	24件
	その他	7件
		30件

以下、大分類別、小分類別に、主な意見の概要を掲載する。性別・年代が不明の回答者は「-」と表記。

1. 防災・防犯に関すること

- 災害に備え道路幅を拡大し、ごちゃごちゃしている地区の区画整理。(女性、30 歳代)
- 新規開発、ビル建設ばかりが大切だとは思いません。自然環境の保全と災害への対策を実施して欲しいです。(女性、40 歳代)
- 安全に過ごせる様な区民の為になる「まち」づくりをしてほしいです。(女性、18~29 歳)
- 住んでいる人が安心して暮らせる街であってほしい。制度や環境を整えて、さらにそれをみんなが十分に利用できるようなまちづくりをしてほしい。(女性、18~29 歳)
- 安全な町づくりをお願いいたします。夜道の巡回を増やしてほしいです。少しでもおかしいと思う外国人には声をかけてほしいです。(女性、30 歳代)

2. 交通に関すること

<交通機関について>

- ちいばすのルートの検討。(女性、30 歳代)
- ちいばすの確保、運行時間、本数を増やしてほしい。(男性、18~29 歳)
- できればお台場への移動がもっと容易になって、お金がかからないものとなってほしい。また、赤坂地区から芝地区(湾岸地域)への移動がもっと容易にできるようになってほしい。(男性、18~29 歳)
- 地下鉄の下りエスカレーターの設置。(女性、50 歳代)

<自転車について>

- 自転車のマナーを良くしてほしい。(女性、40 歳代)
- 駅周辺の駐輪場をもっと駅に近く設置してほしい。(男性、18~29 歳)
- 自転車道、歩道の整備。(男性、40 歳代)

3. 環境に関すること

<自然環境・景観について>

- もっと緑が増え、都会のオアシス的なまちになって欲しい。(女性、50 歳代)
- 清潔感、安全、緑のある町。住民が誇れる皆が住みたいと思う町。(男性、70 歳以上)
- 緑の多い公園とかせせらぎのある公園を。(男性、70 歳以上)
- 道にごみはなく並木や植込みがあり気分が良い。(女性、70 歳以上)
- 空の高い、緑の多い都心を目指して欲しいと思います。(男性、50 歳代)
- 強みである「緑」による景観の向上。(男性、18~29 歳)
- 「港区緑と水の統合計画」にのっとり、景観を損なわず、かつ、有効な再開発を行ってほしい。(男性、40 歳代)
- 「東京の中央である港区なので景観も良く外から観光にも来たい！」と思える様なきれいで楽しいまちになること。(女性、70 歳以上)

○東京の中でもとりわけ美しい自然と建物が共存する代表的な国際的なまち、芸術と文化あふれるまちになっていけば、自然にダイバーシティを尊重する治安も良い明るいまちになると思います。(女性、50歳代)

○美しい街並み、旧建物が保全されることを願うばかりです。(女性、50歳代)

○電線の地中化、タバコのマナー、意識向上。(男性、40歳代)

<ごみについて>

○リサイクルではなく、リデュースを働きかけてほしい。ゼロウェイストの考えを広め、大量生産、大量消費の時代は終わり、not coolだと広めてほしい。ごみを出さずに買い物ができる環境、バルクストアなどを作ってほしい。リサイクルすれば良いというものではない。(女性、30歳代)

○景観を良くすることに意識し過ぎている。景観が悪くなるからとごみ箱を撤去したようだが、ポイ捨てが増えて悪化している。ごみ箱くらいは置いた方が良いと思う。(男性、18~29歳)

○書類を減らすべきだと思う。エストニアみたいになればいいと思う。(男性、18~29歳)

<タバコについて>

○タバコ臭くないまちにして。(女性、18~29歳)

○「クリーン」なまちづくりのためにも、喫煙マナーを守らない人への対策(罰則化など)を是非検討下さい。完全密閉型化して欲しいです。間違ってもむき出しの喫煙所を増やすというナンセンスな手法は取らないで頂きたいと思います。(男性、40歳代)

○とにかく禁煙をすすめてほしいです。路上喫煙がまだまだ本当に多く、大変迷惑です。日本中どの自治体よりも先に、路上喫煙ゼロのまちになってほしい。区政にできることは全てやってくれているとは思いますが、電子タバコ含め、人々の行動パターンに変革を起こせるようなブレイクスルーとなる施策を期待します。(女性、30歳代)

○歩きタバコや路上でのタバコをどうにかして下さい。路上に吸い殻が落ちていて、とても汚いです。(女性、30歳代)

<騒音について>

○ヘリコプターの騒音が昼、夜かなりうるさいので改善してほしい。(男性、18~29歳)

○港区上空に飛行機が頻繁に往来するような事態にだけはなってほしくない。(女性、50歳代)

4. 高齢者・障害者に関すること

<高齢者について>

○高齢者用の施設も古くなっており通路等もすべりやすく危ういようである。もっと老人にやさしく、いきいきと生活できているようなまちにして欲しい。(男性、30歳代)

○やがては老人も増えることでしょう。老人に対する介助、介護、介護予防も必要ですが老人が自然に生活できる(介助、介護を必要とせず)街づくりをお願いしたいと思います。ひと休みしようにもベンチも無し。これでは散歩もできない。(男性、70歳以上)

○ヨーロッパの様に人口が少なくなっても豊かな老後、ケアサービス、少ない年金の中で100才まで港区で生きていたいと思う行政であって欲しい。(女性、70歳以上)

- 緑が多く、高齢者でも住みやすい、一人暮らしの私でも安心して頼れる住んでいただける区であって欲しい。(女性、60歳代)
- 子どもにだけでなく高齢者にも優しい町になってほしい。暮らしやすい港区になってくれればとは思いますが。(女性、50歳代)
- 独身の身での高齢になった時に誰にも頼れない。(女性、50歳代)
- 年寄りが楽しく暮らせる国が良い国だと思いますので、区でも同様、年寄りがいきいきしているまちをつかって欲しいです。(女性、60歳代)
- いま増加している人口が高齢化したときの対策を早めにとっておくべきと考えます。(男性、50歳代)

<障害者について>

- 老人や障害者に優しいまちであってほしい。(女性、50歳代)
- 弱者に対してやさしい街。一般的に言われている弱者ではなく、見た目や条件では分かりにくい弱者もいます。そういう人にも目を向けて欲しいです。障害者は本人も大変ですが、家族も大変です。(女性、40歳代)

5. 子育て・育児に関すること

<子育て環境について>

- 孤育でと言われるような頼る人がいなく夫婦だけで必死に子育てをして働いている家庭も多いと思います。安心して頼れる人が増えたらどんなに心強いかなと思います。保育園までは手厚くとも小学校からは皆苦労しているようです。小学校からはむしろますます大変です。放課後もしっかりと見てくれて安心して働きたいです。(女性、30歳代)
- 子どもが小学生の時に、児童館には文字どおり毎日お世話になりました。また子育てサポートも利用させて頂きました。今は高校生で図書館にお世話になってます。区民にとって必要な行政サービスをこれからもご提供頂けると嬉しいです。(女性、50歳代)
- 子どもが安心して遊べる場所の拡充。(男性、40歳代)

6. 学校教育に関すること

- 公立学校の教育方針に私立のような自由度を与える。(男性、70歳以上)
- 小さい頃から金融やITなど様々な分野の企業で働く体験が出来る青少年向けのプログラムの充実。(男性、40歳代)
- 学校教育を通じて皆同じような人にするのではなく、学校はひとりひとりが個性を持って自分の得意分野、自分の長所、自分の本当にしたいことと学びたい分野を気づかせてくれるような場所になってほしい。(女性、30歳代)

7. 商業・経済に関すること

- 芝浦、港南地区は買物が不便なのは行政で何か工夫できないか。(男性、60歳代)
- 小売店が少なく大型スーパーかコンビニなのが世の中のすう勢とは言え残念。(女性、70歳以上)

- アウトレットモール等あまり都会にない施設を誘致するとおもしろいと思います。(男性、18～29 歳)
- 物価が高い。住みやすくするのであれば高すぎるのは住みやすいとは言えない。(男性、18～29 歳)

8. 文化・スポーツ等に関すること

- 日本の文化、歴史を発信できるまちになってほしい。世界に誇れる祭りや芸術施設、イベントがあり多くの観光客が訪れるまちづくりをしてほしい。(男性、50 歳代)
- スポーツセンターが南部にしかないことで、高齢者の運動不足も招いていると思われる。小学校等の跡地を大学に貸すような利用ばかりをせず、実質的に住民のために直結する施設を作るべきである。(男性、30 歳代)
- 区営のスポーツセンターも料金が高いので港区在住 20 年（2 割引）、30 年（3 割引）、40 年（5 割引）以上の人は料金を割引するなど、長く住み続けることのメリットがあればよいと思う。(女性、50 歳代)
- 図書館を増やしてほしい。(男性、18～29 歳)
- 図書館が他と比べて魅力が足りないように思います。(女性、40 歳代)

9. 健康・医療に関すること

- 健康増進のプラン告知。(男性、50 歳代)
- 医療の充実。(女性、18～29 歳)
- 医療補助。(女性、50 歳代)
- 病院、クリニック、開業医も多く安心。(女性、70 歳以上)

10. 区役所に関すること

- 港区役所の日曜（又は土曜）開庁。勤務している者にとって、大変不便である。多くの区では実施されているが、なぜ港区は実施しないのでしょうか。(女性、60 歳代)
- 区の考えをもっと示してほしいし、区民の意見をもっとオープンに言える場をつくってほしい。区民センターの設置。「埼玉県狭山市の市民センター」を研究してほしい。なかなか良くできています。(男性、50 歳代)
- 電子納税のように IT で納付、申請できる仕組みを整えてほしい。(女性、30 歳代)

11. 情報発信に関すること

- 全国転勤で多くの市町村に住んできましたが、港区は多くの点で上回っていると思います。そう感じている住民率は高いと思うので、さらに「好き」になってもらうために、区が取り組んでいることを、SNS などでもっと特報発信してもらいたいです。期待しています。(男性、40 歳代)
- 港区政のことを SNS 等で沢山発信して欲しい。(女性、18～29 歳)
- 特に若い人は“広報みなど”を読まれないと思うので、駅広告や SNS などで積極的に発信するべき。(男性、18～29 歳)

- ホームページの情報が多すぎてどこを見たらいいのかわからない。SNS (Twitter) などで情報を発信して欲しい。(女性、30 歳代)

12. コミュニティに関すること

- 新しく港区に転入してくる者は増えていると思っているのだが、町会への参加等は少なく地域コミュニティとしての活動が少ないように感じる。(男性、30 歳代)
- 全ての基本は“人”だと思っています。色々な人の色々なつながりで、点が線に線が面になっていくような、良い波が広がっていくようなイメージで、一人ひとりが意識を持って生活していく事が大切だと思っています。(女性、60 歳代)
- 地域内の各世代の人達と気軽に交流できる場所の提供などです。(男性、18~29 歳)
- 特にマンションと町会のかかわりが密になるような方法を実行してほしい。(男性、60 歳代)

13. 国際化に関すること

- 外国人の受け入れに対してもっと準備してほしい。(女性、50 歳代)
- 外国人に優しく、低所得者が生活に困らず、買い物にも困らず、福祉が充実した街づくり。(女性、40 歳代)
- 区民が発言できる場を増やして欲しい。外国人も今後人口が増えるため日本国籍の方のみならず、外国人の意見も受け入れてもらいたい。(女性、30 歳代)
- 日本全体として気になるのが食べ物の原材料について外国語でせめて英語の明記がないこと。宗教上、アレルギー等の理由で困っている方々を時々目にします。住民の多様性が高い港区が全国に先がけてこの表記を進めたら日本全体の手本になれると思います。(女性、40 歳代)
- 外国籍の人に日本のルールやマナーをしっかりと伝えて頂きたいです。(女性、30 歳代)

14. その他

- 港区に住んでいる人達が笑顔に暮らせる区であってほしい。(男性、30 歳代)
- 再開発で均一な街づくりでなく、区地域のもつ特性を残して欲しい。(女性、50 歳代)
- 先ず、古くからの遺産をしっかり守ってほしい。IT 他による利便性のみを追求した環境作りだけでなく自然豊かで心安らぐ、そして活力を持てる場所になってほしいと思います。(女性、70 歳以上)
- 同性でも結婚ができる(世田谷区のパートナーのような)等。マイノリティの人も暮らしやすいまちになって欲しい。(女性、18~29 歳)
- 土地柄内縁関係のカップルが多いはず。婚姻関係と同等の権利が望まれます。(女性、40 歳代)
- 弱者に優しい地域づくりを更に進めてもらいたい。(男性、70 歳以上)
- 今回のアンケートをきっかけに、港区行政への参画意識が高まりました。ぜひ、今後も港区民として行政へ参画できる機会があればいいなと思いました。(女性、30 歳代)

付録 調査票

次期基本計画策定に向けた区民意識調査

皆様におかれましては、日頃から、港区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

港区では、今年度、2021年度からの次期基本計画の策定に向けた取組を進めており、その一つとして、区民の方を対象とした意識調査を実施します。

調査の実施にあたり、2019年4月1日現在、港区に住民登録をされている満18歳以上の方の中から1,600人を無作為に選び、お送りさせていただきました。

調査は無記名で行い、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは、一切ありません。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、次期基本計画策定のために必要なものですので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

2019年5月
港区長 武井 雅昭

【ご記入にあたってのお願い】

- ・ 調査のご回答は、封筒のあて名のご本人が回答くださるようお願いします。
- ・ ご回答は、濃いえんぴつか、黒または青のボールペン・万年筆をお使いください。
- ・ 回答は、選択肢の中から、あてはまるものを選び、番号に○印をつけてください。
- ・ 「その他（ ）」を選ばれた場合は、（ ）にその内容を具体的にご記入ください。
- ・ ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
2019年6月3日（月）までにご投函ください。
(切手を貼らずにお出しください。お名前を記入する必要はありません。)

※この調査についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 港区企画経営部企画課企画担当 臼倉、吉田

TEL：03-3578-2091、2092（直通）



港区の課題についてお聞きします。

問1 港区の中でも、あなたのお住まいの地域では、日頃、どのような課題があると感じますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 防災・防犯に関すること | 5. 子育て・育児に関すること |
| 2. 交通安全に関すること | 6. 学校教育に関すること |
| 3. 環境に関すること | 7. その他 () |
| 4. 高齢者・障害者に関すること | 8. 特になし |

問2 (問1で「1」～「7」のいずれかをお答えの方に)
具体的にどのようなことかご記入ください。

--

問3 区では、「広報みなと」や「区公式ホームページ」をはじめ、さまざまな方法で区政に関する情報をお伝えしています。区から必要かつ十分な情報が適切に提供されていると思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 適切に提供されている | 4. あまり適切に提供されていない |
| 2. まあ適切に提供されている | 5. 適切に提供されていない |
| 3. どちらともいえない | |

問4 区が情報発信する場合、どのような方法が有効だと思いますか。(〇は3つまで)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. 「広報みなと」 | 5. SNS |
| 2. 区公式ホームページ | 6. セミナーの開催 |
| 3. ケーブルテレビ | 7. デジタルサイネージ |
| 4. ガイドブック・リーフレット | 8. その他 () |

港区基本計画についてお聞きします。

問5 港区は、平成26年度に「港区基本計画(平成27年度～平成32年度)」を策定しています。あなたは港区基本計画を知っていますか。(〇は1つ)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 知っており、内容も知っている |
| 2. 策定されていたことは知っているが、内容は知らない |
| 3. 聞いたことがなかった(この調査ではじめて知った) |

問6 港区基本計画の策定や見直しの際に、港区に住み、働き、学ぶ皆さんが主体となって、意見を出し合い、区に提言を行う区民参画組織として「みなとタウンフォーラム」が設置されていることを知っていますか。(〇は1つ)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 知っており、参加したいと思っている |
| 2. 知っているが、参加したいとは思わない |
| 3. 知らなかったが、そういうものがあるなら参加してみたいと思う |
| 4. 知らなかったし、参加したいとは思わない |

港区基本計画には、問7～問10に示す31の政策が位置付けられています。

※詳しくは港区ホームページからご覧いただけます。

ご覧になった方はチェック(☑)をしてください。⇒ ☐

問7 「かがやくまち」に関わる政策についておたずねします。

次の(1)～(10)における政策の重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。(それぞれ○は1つ)

※重要度(5(重要)・4(まあ重要)・3(どちらともいえない)・2(あまり重要ではない)・1(重要ではない))

※満足度(5(満足)・4(まあ満足)・3(どちらともいえない)・2(あまり満足ではない)・1(満足ではない))

政策	重要度	満足度
(1) 多様な人びとがいいきと暮らせる都市ルールを確立する ①まちの将来像を示す ②参画と協働によるまちづくりの推進 ③事業者の環境への配慮とまちづくりへの貢献	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(2) 魅力的な都心生活の舞台をつくる ①地域特性を生かした土地利用の誘導 ②地域特性を生かした魅力のある街並み景観の形成 ③快適な都心居住の実現 ④誰にでもやさしいバリアフリーのまちづくり	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(3) 世界に開かれた先駆的で活力あるまちの基盤を整備する ①安全で安心に移動できる道路の整備 ②都心機能を支え人にやさしい公園の整備 ③安全で快適に利用できる公共施設の整備 ④市街地再開発事業等諸制度の活用と支援	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(4) 快適な暮らしを支える交通まちづくりを進める ①駅周辺の交通機能の充実 ②駐車施設の確保・整備 ③交通まちづくりの推進 ④交通安全の確保	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(5) 自助・共助・公助により災害に強い都心づくりを進める ①地震などの自然災害の防災対策の充実 ②災害に強い体制の強化 ③災害に強いまちづくり ④地域の防災力の向上	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(6) 安全で安心して暮らせる都心をつくる ①危機管理体制の強化 ②建築物の安全性の確保 ③安全で安心できるまちづくりの推進 ④自ら考え行動する消費者の育成・支援	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(7) 循環型社会の構築による活力ある都心づくりを進める ①区民・事業者との協働によるごみの減量 ②限りある資源の循環利用 ③ごみの適切で効率的な収集・運搬・処理	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(8) 緑や水辺を保全・創造し、人や生物にやさしい都心環境をつくる ①緑と水のネットワークの形成 ②水環境の保全・向上 ③生物多様性の保全・再生と持続的な利用 ④みどりの保全と創出	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(9) 環境負荷の少ない都心づくりを進める ①地球温暖化対策の推進 ②ヒートアイランド対策の推進 ③健康で安全な生活環境の確保	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(10) 環境に対する意識を高め行動する ①多様な主体と連携した環境保全・美化活動の推進 ②環境教育・環境学習の推進 ③率先した環境保全活動の推進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1

問8 「にぎわうまち」に関わる政策についておたずねします。

次の(11)～(16)における政策の重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。(それぞれ○は1つ)

※重要度(5(重要)・4(まあ重要)・3(どちらともいえない)・2(あまり重要ではない)・1(重要ではない))

※満足度(5(満足)・4(まあ満足)・3(どちらともいえない)・2(あまり満足ではない)・1(満足ではない))

政策	重要度	満足度
(11) 多様なコミュニティの形成を支援する ①コミュニティ活動に取り組む多様な主体への支援 ②コミュニティの担い手となる人材・組織への支援 ③地域活動情報の共有による地域コミュニティ意識の醸成	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(12) コミュニティ活動のための多様な場と機会を確保する ①コミュニティ活動の場の提供 ②コミュニティ活動の機会の充実 ③地域交流・連携の促進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(13) 伝統と最先端技術が融合した区内産業を支援する ①港区の強みを生かした産業の振興 ②経営基盤強化に向けた総合的な支援 ③地域に根付いた地場産業やコミュニティ・ビジネスの支援 ④高度で多様なノウハウを有する人が集まる環境づくり	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(14) 港区の特性を生かした個性ある商業集積の形成を支援する ①魅力あふれる商店街の支援 ②商店会の組織力の向上 ③個性を生かした元気な店舗づくり	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(15) 都市観光の展開を支援する ①国内外に向けた戦略的なシティプロモーションの推進 ②観光情報の収集・管理と観光客の視点に立った情報発信 ③快適な都市観光を満喫できる環境づくり ④観光資源の発掘、活用と観光ルートの創出	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(16) 豊かな国際性を生かした多文化共生社会を推進する ①外国人の安全・安心の確保 ②外国人の快適な日常生活の実現 ③外国人と日本人が相互に理解し支え合う国際都市の実現 ④多様な主体との協働による国際都市としての魅力の向上と発信	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1

問9 「はぐくむまち」に関わる政策についておたずねします。

次の(17)～(21)における政策の重要度と満足度についてどのようにお考えですか。(それぞれ○は1つ)

※重要度(5(重要)・4(まあ重要)・3(どちらともいえない)・2(あまり重要ではない)・1(重要ではない))

※満足度(5(満足)・4(まあ満足)・3(どちらともいえない)・2(あまり満足ではない)・1(満足ではない))

政策	重要度	満足度
(17) 健やかな子どもの「育ち」を支える環境を整備する ①子どもの健やかな成長を支援する総合的な施策の推進 ②子どもの権利擁護を重視した環境づくり ③全ての子どもの健全に成長できる家庭環境づくりの支援 ④子ども・子育て支援に関するネットワークづくりの推進 ⑤子どもの未来を応援する施策の推進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(18) 子どもの個性、地域の特性を生かす学校教育を実施する ①「徳」「知」「体」の育成 ②特別支援教育の推進 ③幼・小中一貫教育の推進 ④国際人育成の推進 ⑤安全・安心で魅力ある教育環境の整備 ⑥地域社会で支え合う学びの推進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(19) 就学前児童ケアサービスを総合的に推進する ①保育園待機児童解消の推進 ②保育園における保育の質の向上 ③多様な都心型保育サービスの充実 ④子育て支援サービスの充実 ⑤小学校入学前教育の充実	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(20) 子どもの健康を守る体制をつくる ①乳幼児健康診査の実施体制を整える ②妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を確立する ③子どもの医療体制を整える	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(21) 地域での支え合いと区民の自分らしく自立した地域生活を支援する ①地域福祉の総合的推進と新たなつながりの構築による支え合いの促進 ②地域包括ケアシステムの構築から実現に向けた取組の促進 ③低所得者の生活の支援及び自立施策の充実	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1

(22) 高齢者のいきいきと充実した地域での生活を支援する ①心豊かに充実した生活の支援 ②健康で自立した生活の支援 ③地域で安心して暮らせる基盤の整備 ④安心して住み続けられる住まいの確保・支援 ⑤在宅生活を支えるサービスの充実	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(23) 障害者のゆたかで自立した地域での生活を支援する ①障害者が安心して暮らせる社会の実現 ②障害のある子どもへの支援 ③地域における自立生活を支える仕組みづくり ④障害者が特性に応じて就労できる仕組みづくり ⑤サービスの質の確保・向上	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(24) 区民が健やかで安全に暮らすことができるよう支援する ①健康危機管理機能の強化 ②安心できる地域保健・地域医療体制の推進 ③健康づくりの積極的支援 ④がん対策の強化推進 ⑤快適で安心できる生活環境の確保	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(25) 誰もがスポーツを楽しむことができる機会の確保と環境を整備する ①誰もが気軽に楽しめるスポーツ活動の促進 ②スポーツを通じた仲間づくり・地域づくり ③身近にスポーツを楽しめる場の確保	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(26) 自己実現をめざす区民の多様な学習活動を支援する ①生涯学習施設の充実 ②学習機会の充実 ③図書館サービスの推進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(27) 豊かで多様な文化に包まれた都市を育む ①誰もが文化芸術を鑑賞・参加・創造できる機会の充実 ②多様な主体間の協働による文化芸術振興 ③文化芸術都市・港区に向けての基盤整備 ④自然・歴史文化資源の保全・継承・活用の推進 ⑤区民が誇りに思える郷土意識の醸成	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1

問 10 「実現をめざして」に関わる政策についておたずねします。

次の(28)～(31)における政策の重要度と満足度についてどのようにお考えですか。(それぞれ○は1つ)

※重要度(5(重要)・4(まあ重要)・3(どちらともいえない)・2(あまり重要ではない)・1(重要ではない))

※満足度(5(満足)・4(まあ満足)・3(どちらともいえない)・2(あまり満足ではない)・1(満足ではない))

政策	重要度	満足度
(28) 便利な区民生活を実現する区政運営を推進する ①いつでもどこでも区民サービスを提供できる体制の実現 ②便利な区民生活を実現する情報基盤の整備 ③多様な暮らしを支える区政情報の発信	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(29) 参画と協働により、平和や人権、多様な価値観を尊重しながら、透明性が高く開かれた区政運営を推進する ①多様な活動主体の自立に向けた支援と協働の推進 ②区民参画の推進 ③区民から信頼される透明性が高く開かれた区政の推進 ④平和を尊重する文化を世界に発信 ⑤人権を尊重する社会の実現 ⑥性別にとらわれず自分らしく生きる男女平等社会の実現 ⑦ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(30) 職員がチャレンジ精神を持ち、先見性ある政策を創造する区政運営を推進する ①未来を着実に捉え、挑戦し続ける執行体制の整備 ②戦略的な人材育成の推進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(31) 経営力を強化し、諸施策を着実に推進する ①資源の効率的・効果的な活用による行政経営の推進 ②基礎自治体として自主・自立した行財政運営の確立 ③行政評価制度の効果的な実施 ④区有地・区有施設への総合的な管理運営手法の導入 ⑤行政、区民、民間、全国各地域の4つの力を活用した施策の推進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1

重点課題についてお聞きします。

問 11 港区基本計画の後期3年（平成30年度～平成32年度）の見直し方針では、特に優先的・重点的に取り組むべき6つの重点課題を設定しています。
この6つの重点課題について、それぞれの重要度と、港区の状況に対する満足度についてどのようにお考えですか。（それぞれ○は1つ）

※重要度（5（重要）・4（まあ重要）・3（どちらともいえない）・2（あまり重要ではない）・1（重要ではない））
※満足度（5（満足）・4（まあ満足）・3（どちらともいえない）・2（あまり満足ではない）・1（満足ではない））

重点課題	重要度	満足度
(1) 多様な人が共生する地域社会の実現に向けた取組の推進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(2) 大幅な人口増加を見据えた行政サービスの充実	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(3) 「参画と協働」の取組の充実	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(4) 想定される危機に対する「安全・安心」の強化	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(5) 環境と都市機能のバランスに配慮したまちづくりの推進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1
(6) 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」を見据えたソフト・ハードの取組の推進	5・4・3・2・1	5・4・3・2・1

港区の住みやすさについてお聞きします。

問 12 総合的にみて港区は住みやすい地域だと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. とても住みやすい | 4. どちらかというに住みにくい |
| 2. どちらかというに住みやすい | 5. とても住みにくい |
| 3. どちらとも言えない | |

問 13 「住みやすい」もしくは「住みにくい」と思われる理由について、具体的に記入ください。

将来のまちづくりについてお聞きします。

問 14 今後、港区が特に重点的に取り組むべきと思うものを選んでください。
(○は5つまで)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 街づくり・景観 | 14. 中小企業支援・商店街振興 |
| 2. 住宅対策 | 15. 観光振興 |
| 3. 道路・交通対策 | 16. 消費生活対策 |
| 4. 自転車対策 | 17. 国際化・国際交流 |
| 5. 防災・生活安全 | 18. 子育て支援 |
| 6. 公園整備 | 19. 学校教育の充実 |
| 7. 緑や水辺の整備 | 20. 高齢者福祉 |
| 8. ごみ・リサイクル | 21. 障害者福祉 |
| 9. 地球温暖化対策 | 22. 低所得世帯への支援 |
| 10. 環境保全・公害対策 | 23. 労働・就労支援 |
| 11. たばこ対策 | 24. スポーツの振興 |
| 12. 医療・健康づくり | 25. 生涯学習・文化振興 |
| 13. 区民参画・区民協働 | 26. 男女平等参画の推進 |

問 15 次期基本計画の計画期間が終了する8年後(2027年)を想像して、港区がどのような「まち」になってほしいとお考えですか。漠然としたイメージやアイデアでもかまいませんので自由にご記入ください。

あなたご自身についてお聞きします。

問 16 あなたの性別はどちらですか。(○は1つ)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問 17 あなたの年齢(満年齢)はどれにあてはまりますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1. 18~24歳 | 5. 40~44歳 | 9. 60~64歳 |
| 2. 25~29歳 | 6. 45~49歳 | 10. 65~69歳 |
| 3. 30~34歳 | 7. 50~54歳 | 11. 70~74歳 |
| 4. 35~39歳 | 8. 55~59歳 | 12. 75歳以上 |

問 25 あなたは、港区政に関心がありますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|--------------|----------|
| 1. 関心がある | 3. どちらともいえない | 5. 関心がない |
| 2. まあ関心がある | 4. あまり関心がない | |

問 26 自分の住んでいる地域に愛着がありますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 愛着がある | 4. どちらかといえば愛着がない |
| 2. どちらかといえば愛着がある | 5. 愛着がない |
| 3. どちらともいえない | |

問 27 あなたは困ったときに、家族以外の頼れる人が地域に何人程度いますか。
(○は1つ)

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| 1. 1人もいない | 3. 3～4人 | 5. 10～19人 |
| 2. 1～2人 | 4. 5～9人 | 6. 20人以上 |

最後に、あなたの自由な意見をお聞きします。

問 28 港区の今後のまちづくりについて、あなたの自由な意見をご記入ください。

ご協力いただきありがとうございました。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、
6月3日(月)までにご返送ください。

港区基本計画策定に向けた区民意識調査報告書

令和2（2020）年10月発行
刊行物発行番号 2020147-5811

【編集・発行】 港区企画経営部企画課
〒105-8511 港区芝公園1丁目5番25号
03（3578）2111（代表）
